

# 令和3年度「まちかどコメンテーター」 アンケート調査結果

## 鹿児島市

### ・第6回

- 1 農林水産業の振興に向けた地域資源の活用について（農政総務課）
- 2 日本遺産「薩摩の武士が生きた町」について（文化財課）
- 3 まちかどコメンテーターアンケートについて（市民協働課）



## 目 次

I	調査の概要 .....	1
II	農林水産業の振興に向けた地域資源の活用について .....	4
III	日本遺産「薩摩の武士が生きた町」について .....	27
IV	まちかどコメンテーターアンケートについて .....	35



# I 調査の概要

## 1. まちかどコメンテーターの概要

### (1) まちかどコメンテーターとは

市民の皆様「まちかどコメンテーター」になってもらい、市民目線の意見・提言を聴取するとともに、市民のニーズを把握し、市政運営の参考とさせていただくものです。

また、アンケートを通じて、市民の皆様の市政への関心・興味を深めていただくことも目的としています。

### (2) まちかどコメンテーターの選定方法

市内に住むか通勤・通学する 18 歳以上の方を対象とし、一般公募及び住民基本台帳から無作為抽出した市民 2,500 人への就任依頼において、応募・承諾いただいた方により構成しています。

### (3) 任期

令和 3 年 7 月 1 日～令和 4 年 6 月 30 日

### (4) 人数

327 人（第 6 回調査実施時点）

### (5) 所管課

市民局 市民文化部 市民協働課

## 2. 第6回調査の概要

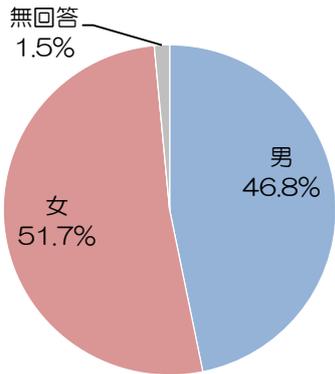
### (1) 調査概要

テーマ/担当課	農林水産業の振興に向けた地域資源の活用について	農政総務課
	日本遺産「薩摩の武士が生きた町」について	文化財課
	まちかどコメンテーターアンケートについて	市民協働課
調査期間	令和4年2月17日～3月11日	
回答率	62.1% (203人)	

### (2) 回答者属性

#### ① 性別

選択肢	回答数	割合
男	95	46.8%
女	105	51.7%
その他・答えたくない	0	0.0%
無回答	3	1.5%
サンプル数	203	100.0%

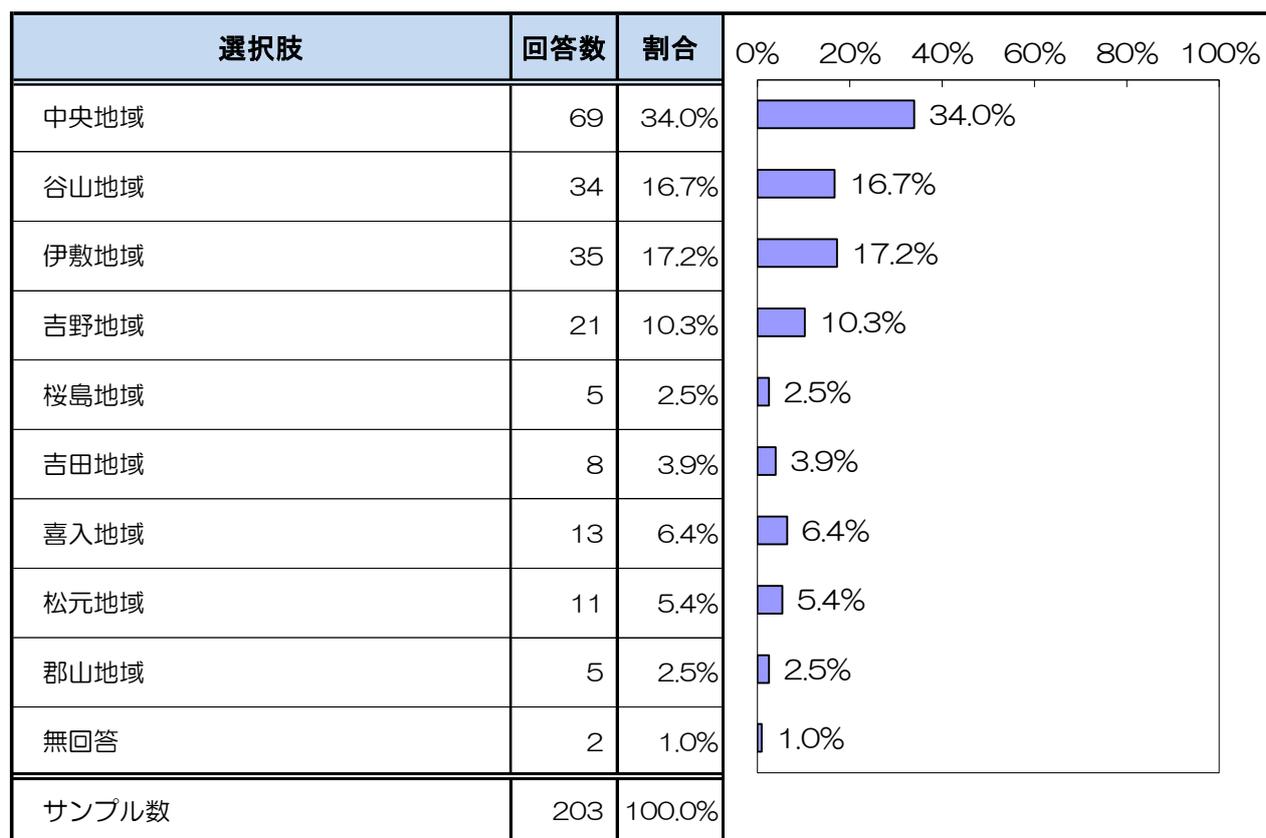


#### ② 年代

選択肢	回答数	割合
18歳～29歳	29	14.3%
30歳代	38	18.7%
40歳代	39	19.2%
50歳代	48	23.6%
60歳代	30	14.8%
70歳以上	17	8.4%
無回答	2	1.0%
サンプル数	203	100.0%



### ③ 居住地



## 3. 報告書上の留意点

- ・ 構成比は小数点第2位以下を四捨五入して表示しているため、合計が合わない場合があります。
- ・ 複数回答可の質問の構成比の合計は100%を超えることがあります。
- ・ 設問文や選択肢等の表記において、原文より変更している場合があります。

## Ⅱ 農林水産業の振興に向けた地域資源の活用について

### 1. 調査の目的

農林水産業を取り巻く環境は、農林水産業従事者の高齢化や担い手不足、農林水産物の価格低迷や資材の高騰に加え、気候変動等による自然災害の頻発化など、厳しさを増しています。

一方、農林水産業が営まれる自然豊かな地域には、農地や森林、それらを含む優れた景観、新鮮で高品質な農林水産物などの地域資源があります。

これらの地域資源を生かし、本市農林水産業の振興に向けて、交流体験機会の充実による農林水産物の消費拡大や農産加工品等の開発による付加価値の向上などを図りたいと考えています。

そこで、皆様のご意見を伺い、今後の事業推進の参考とさせて頂くために、アンケートを実施しますので、ご協力をお願いいたします。

### 2. 調査結果を受けて担当課（農政総務課）からのコメント

市民の皆様に、鹿児島市内の農林水産業に関するイベントへの参加や農林水産業が営まれている地域への訪問、農林水産物やその加工品の購入から消費拡大に向けた取組などについて、お伺いさせていただきました。

市内農林水産業に関するイベントへの参加については、「地域農業まつり」が22.7%、「鹿児島市農林水産まつり」が19.7%と約2割の方々に参加いただいている一方で、56.7%の方が「参加したことがない」と回答されており、理由として「イベント自体を知らなかった」が67.0%と最も高い結果でした。

観光を目的とした農林水産業が営まれる自然豊かな地域への訪問については、年に1回以上訪れると回答された方が58.7%で、訪れた先に期待することは、「自然と触れ合えること」が68.1%、次いで「おいしいものを食べられること」が66.4%でした。

観光で訪れた先で、農林水産物やその加工品を購入する場合に、日常で購入するものより倍近く価格が高くても購入したいと思う商品としては、「特産品等として良く知られているもの」が47.8%と最も高く、次いで、「作りたて・収穫したてのもの」が43.8%でした。

市内産農林水産物やその加工品の消費拡大のために取り組めばよいと思うことについては、テレビやSNS、イベント等の活用による周知や啓発に関する意見が最も多く、PRが不足しているとのご意見も多数いただきました。

今回のアンケート結果より、農林水産業が営まれる自然豊かな地域へ訪れ、自然との触れ合いや新鮮で高品質な農林水産物等の購入を行いたい方が一定数いらっしゃるということが伺えました。

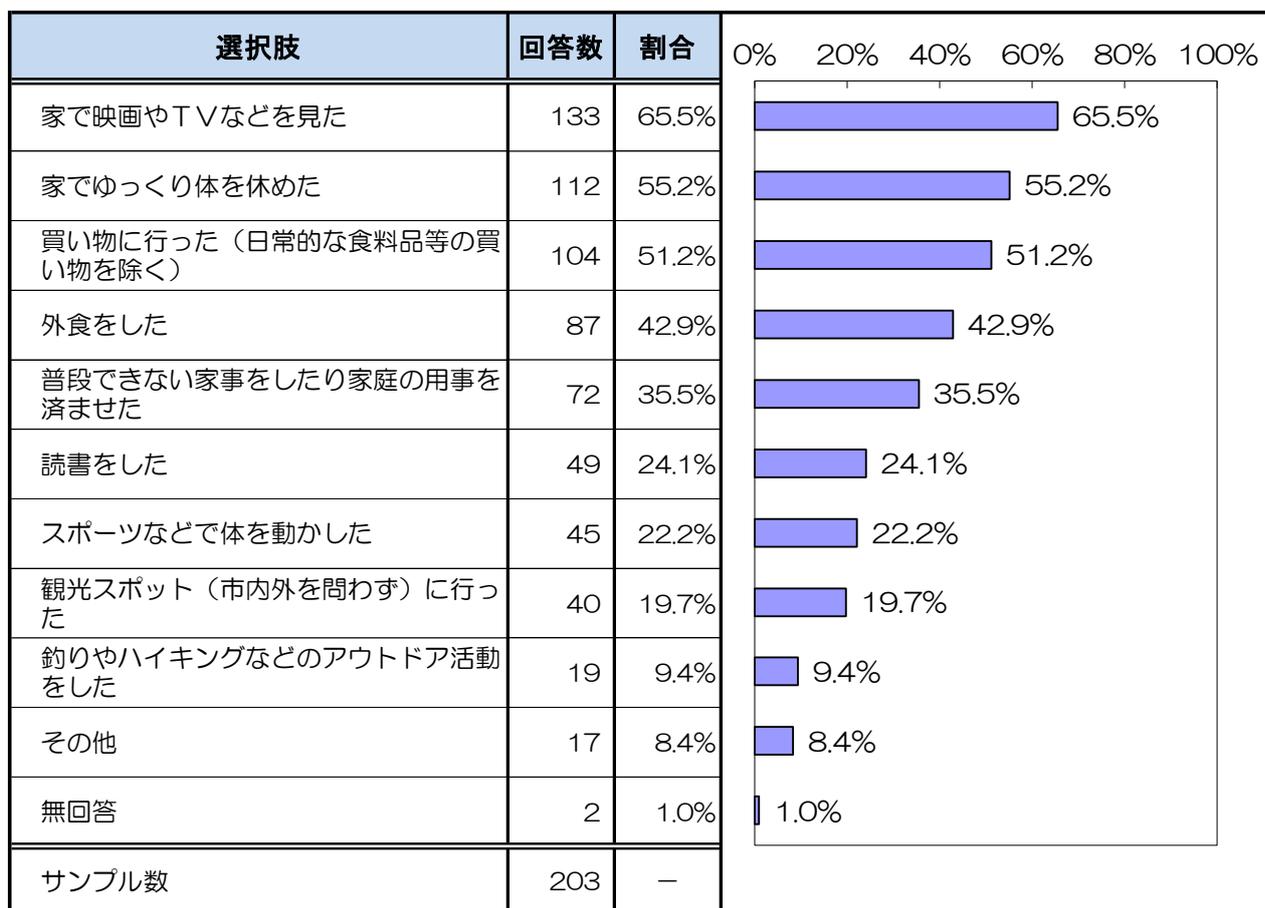
また、消費拡大を図る為に、SNSなど様々な媒体やイベント等を活用し、農林水産物等の魅力に関して、より一層の情報発信に努める必要があることが分かりました。

今回いただいた貴重なご意見を踏まえ、令和4年度からの第3期鹿児島市農林水産業振興プランに基づき、市内産農林水産物等の消費拡大や付加価値の向上に向けた具体的な取組について検討を行ってまいります。

### 3. 調査結果

#### 問1 あなたはこの1カ月間休日に何をしておりましたか。(複数回答)

「家で映画やTVなどを見た」が65.5%と最も高く、次いで、「家でゆっくり体を休めた」の55.2%、「買い物に行った（日常的な食料品等の買い物を除く）」の51.2%の順となっています。

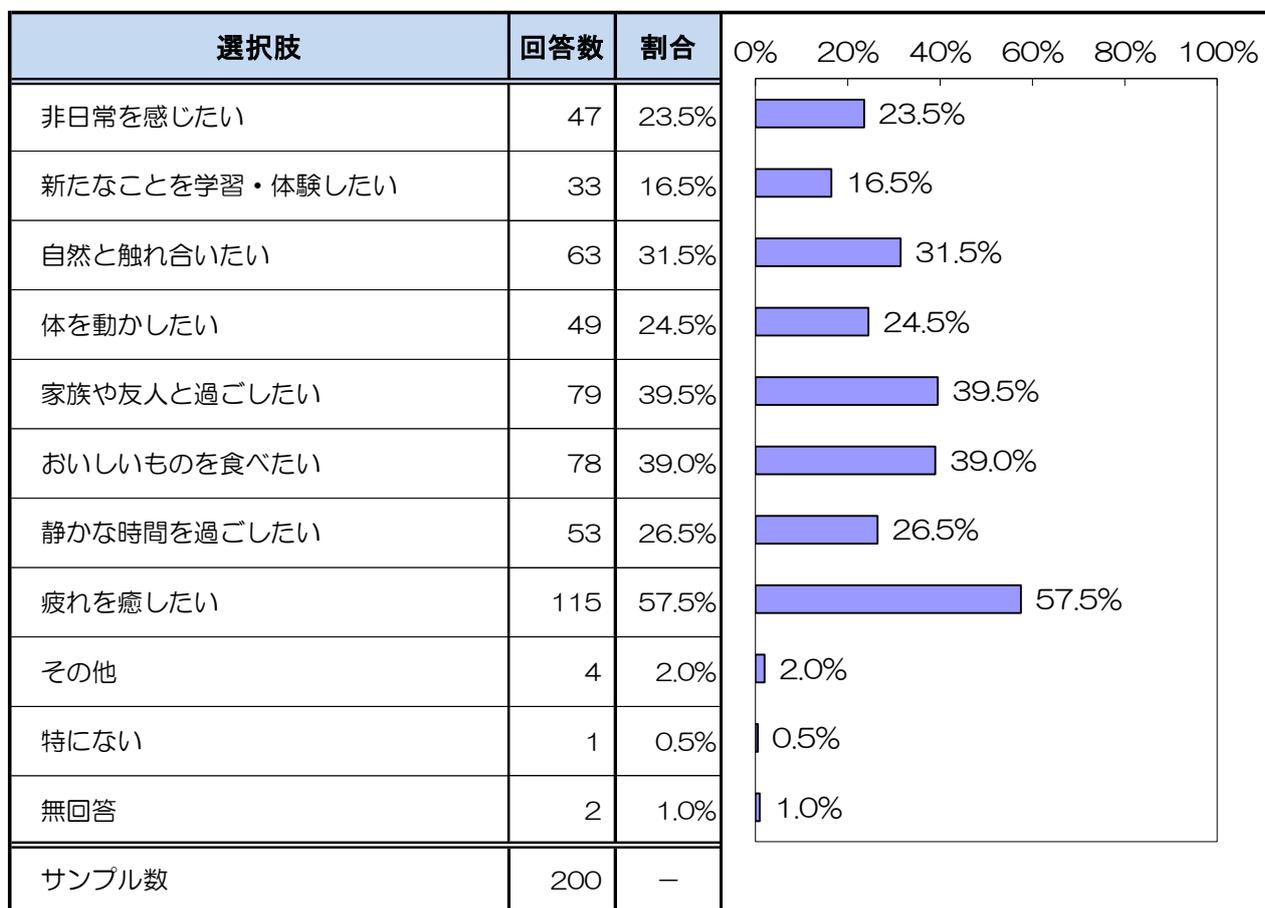


#### ◆その他の回答（原文まま）

- ・DIY
- ・一日中休みという日はありません。半日休み料理講習会合等です。
- ・コロナ対策で外出を控えているので自宅の庭の木の手入れ
- ・散歩がてら歩いて買いものに行き、公園で逆上がりの練習をした。孫の子守りに娘宅に行った。
- ・身辺整理の準備を計画中です。
- ・竹山の手入れ
- ・日曜大工道具を持っているので妻の注文に応じて作り方だった。
- ・マッサージや美容院に行った。
- ・介護
- ・確定申告準備
- ・穴の空いたスカートをバッグにリメイクしました。久しぶりにお裁縫を楽しみました。
- ・公園にいった。
- ・仕事
- ・仕事関係のことをしていた。
- ・自分が感染者にならないように極力出かせません。近所のスーパーにしか行かなかったです。
- ・実家の引越し、子どもの進学手続き、制服採寸
- ・車の点検

## 問2 あなたは休日に特にどのようなことをしたいですか。(3つまで)

「疲れを癒したい」が57.5%と最も高く、次いで、「家族や友人と過ごしたい」の39.5%、「おいしいものを食べたい」の39.0%の順となっています。

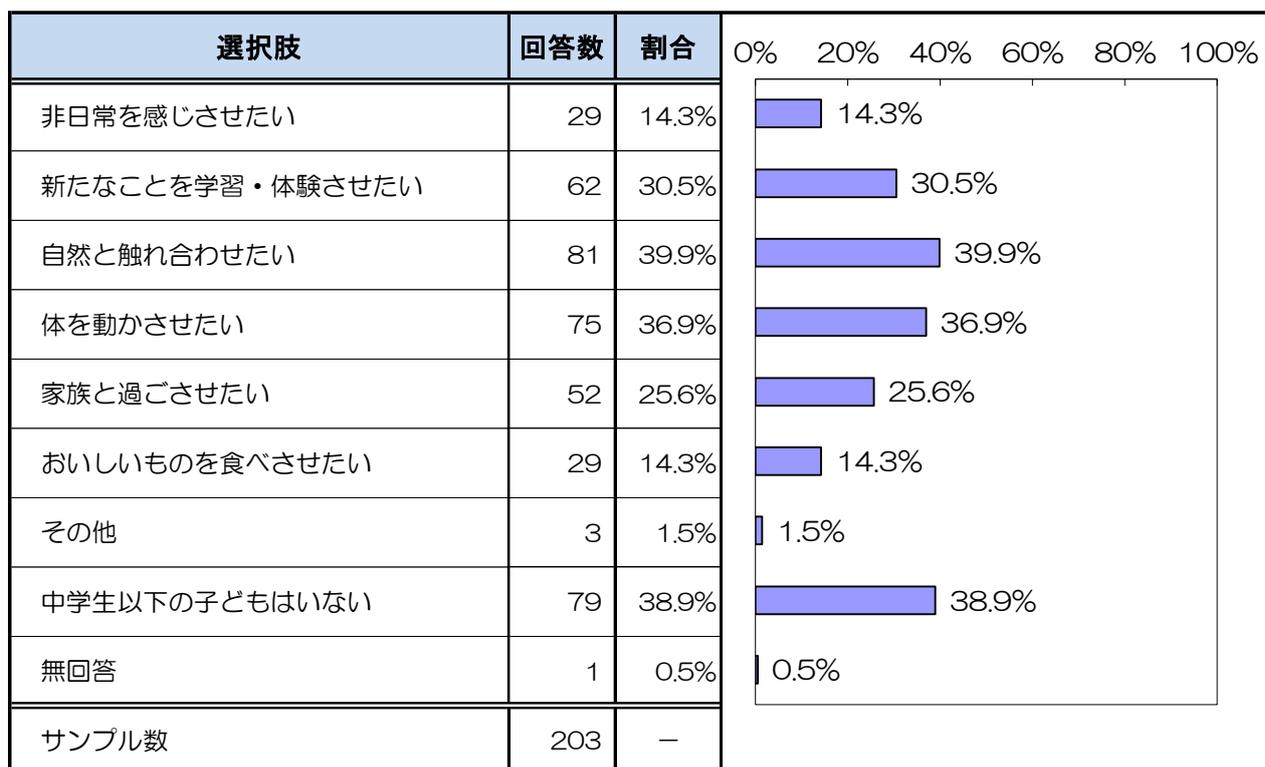


### ◆その他の回答（原文まま）

- ・ いろんな所へ行きたいものだ。
- ・ 喫緊の課題は身辺整理の時間が全く不足。写真撮影や短歌を作ったりが出来なくなりました。
- ・ 片付け掃除
- ・ 旅行に行きたい。

問3 あなたは自分のお子さん又はお孫さん（ここでは中学生以下のお子さんを指します）に、休日に特にどのようなことをさせたいと思いますか。（3つまで）

「自然と触れ合わせたい」が39.9%と最も高く、次いで、「体を動かさせたい」の36.9%、「新たなことを学習・体験させたい」の30.5%の順となっています。

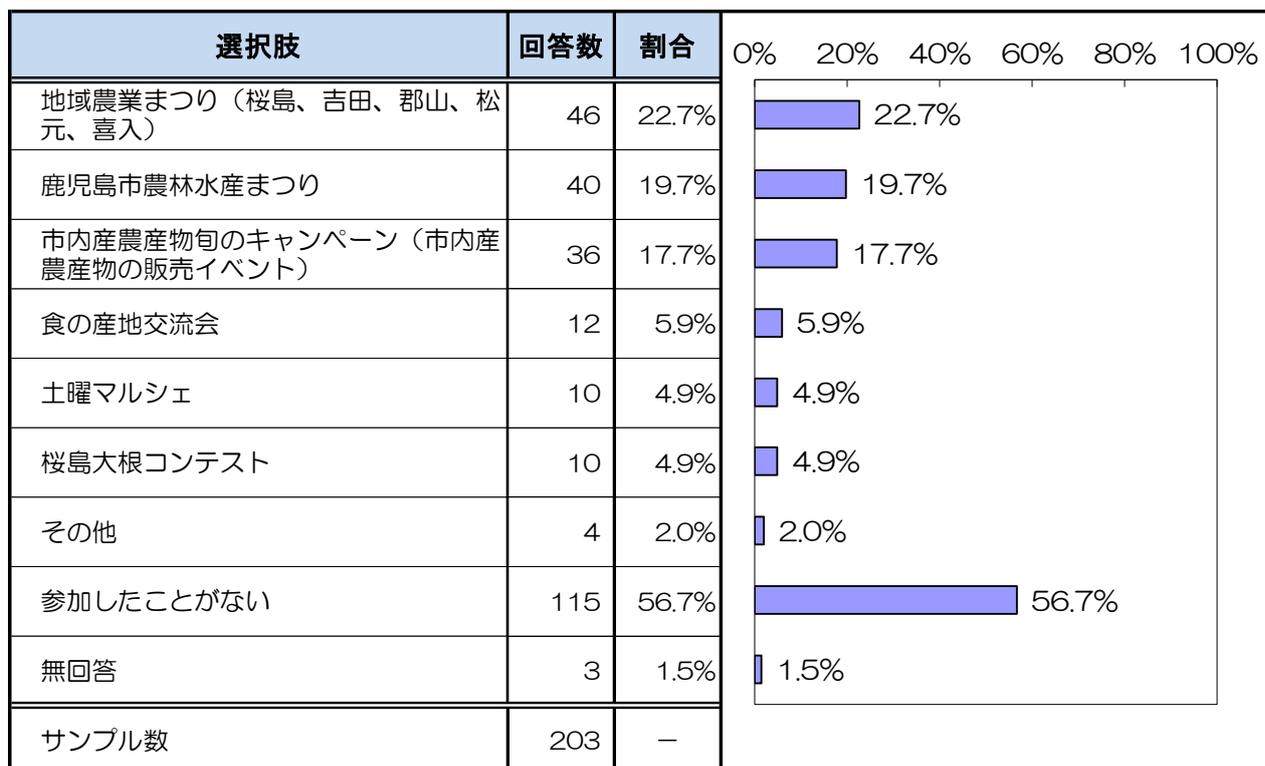


◆その他の回答（原文まま）

- ・自分自身には子供がいない為その他にしました。
- ・近くにいない。
- ・普段は相手をしてあげられないので、遊んだりしている。

問4 あなたは、鹿児島市内の農林水産業に関するイベントで参加したことがあるものがありますか。(複数回答)

「地域農業まつり（桜島、吉田、郡山、松元、喜入）」が 22.7%と最も高く、次いで、「鹿児島市農林水産まつり」の 19.7%、「市内産農産物旬のキャンペーン（市内産農産物の販売イベント）」の 17.7%の順となっています。

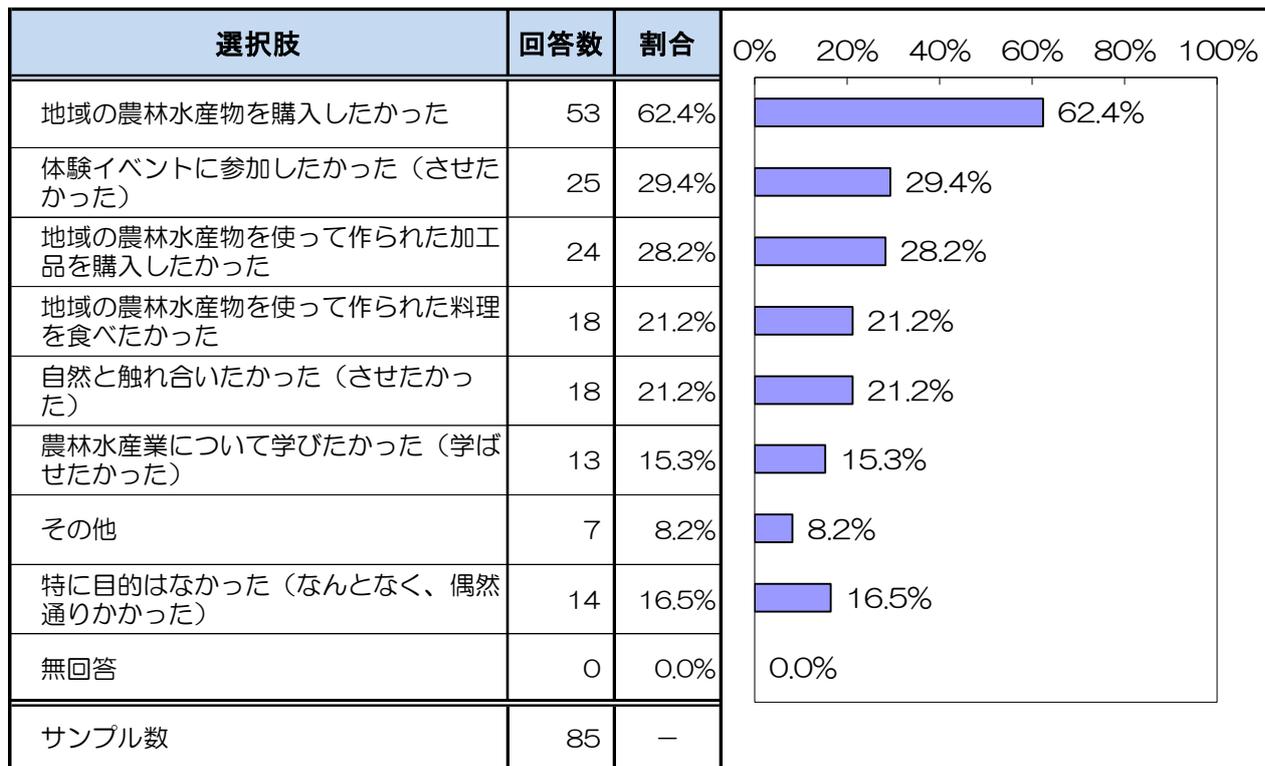


◆その他の回答（原文まま）

- ・鹿児島中央駅前広場での市内農産物販売等
- ・ドルフィンのイベントはほとんど行っています。体育館が出来るとなくなるのを本当に心配しています。
- ・なの花のオーナー制、料理紹介等
- ・農業大学校の農産物販売

問5 問4で「参加したことがある（1～7を選択）」とお答えした方にお伺いします。イベントへ参加した目的は何ですか。（複数回答）

「地域の農林水産物を購入したかった」が62.4%と最も高く、次いで、「体験イベントに参加したかった（させたかった）」の29.4%、「地域の農林水産物を使って作られた加工品を購入したかった」の28.2%の順となっています。



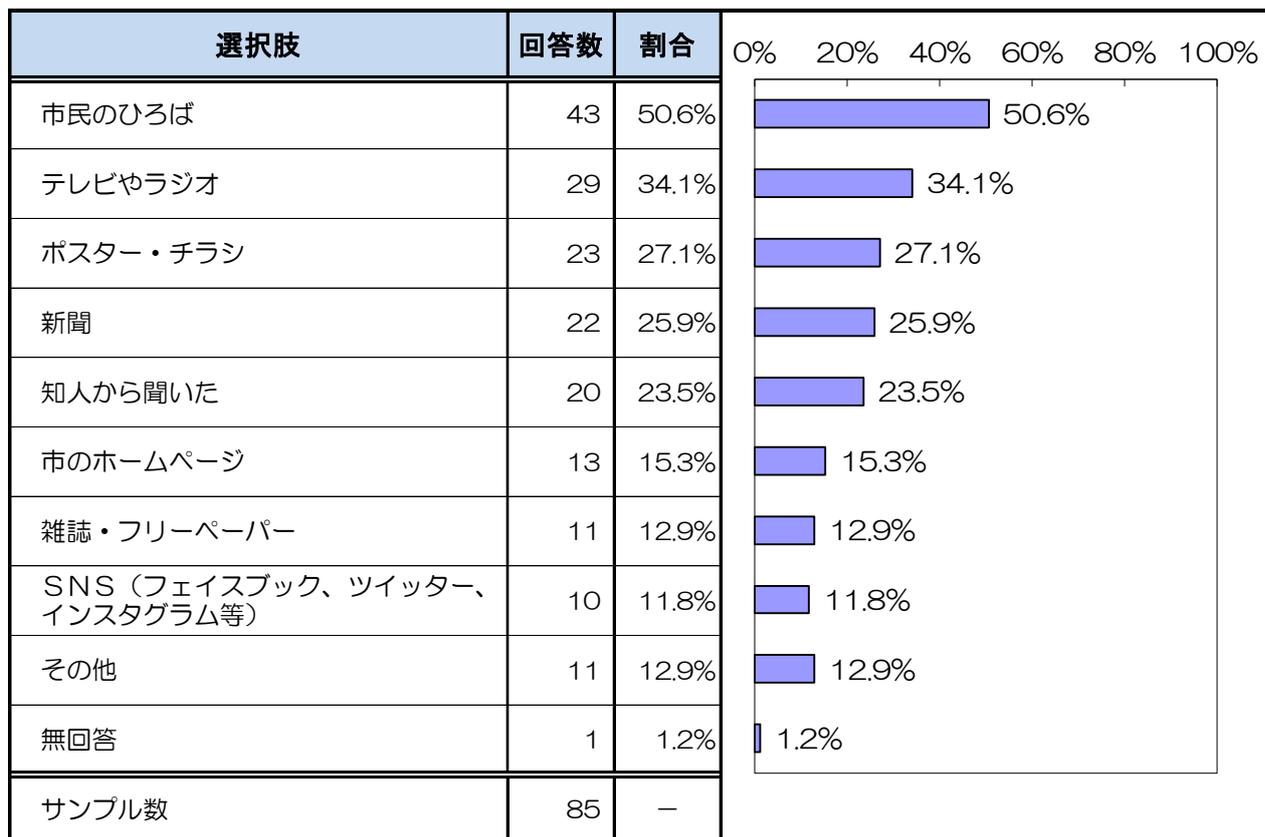
◆その他の回答（原文まま）

- ・ イベントの運営として参加
- ・ イベントの舞台発表で、学校の伝統芸能を披露するために参加したから。
- ・ 主催者であることがほとんどです。暮れの市にも第1回から参加しています。
- ・ 仕事に関連してるから。
- ・ 小学校の頃に参加した。
- ・ 親の付き添いで行きました。
- ・ 幼稚園の体験学習のようなもので参加した。

問6 問4で「参加したことがある（1～7を選択）」とお答えした方にお伺いします。参加したイベントの情報をどこで入手しましたか。

（複数回答）

「市民のひろば」が50.6%と最も高く、次いで、「テレビやラジオ」の34.1%、「ポスター・チラシ」の27.1%の順となっています。

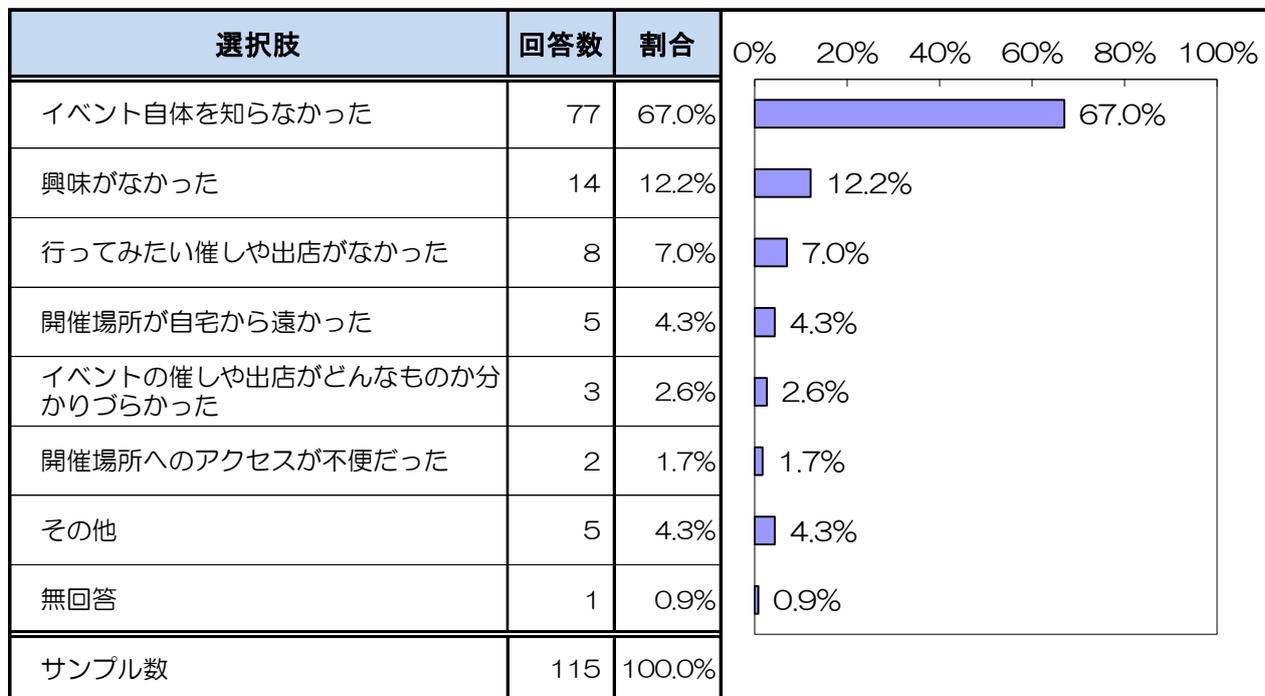


◆その他の回答（原文まま）

- ・学校からのお知らせ
- ・学校の授業の一環
- ・学校の先生から
- ・主催者であることがほとんどです。暮れの市にも第1回から参加しています。
- ・職場
- ・親
- ・親から聞いて知りました。
- ・通りかかった。
- ・通りがかり。
- ・通り掛かったときに、行きました。
- ・幼稚園の案内

問7 問4で「参加したことがない（8を選択）」とお答えした方にお伺いします。その主な理由は何ですか。（単数回答）

「イベント自体を知らなかった」が67.0%と最も高く、次いで、「興味がなかった」の12.2%、「行ってみたい催しや出店がなかった」の7.0%の順となっています。

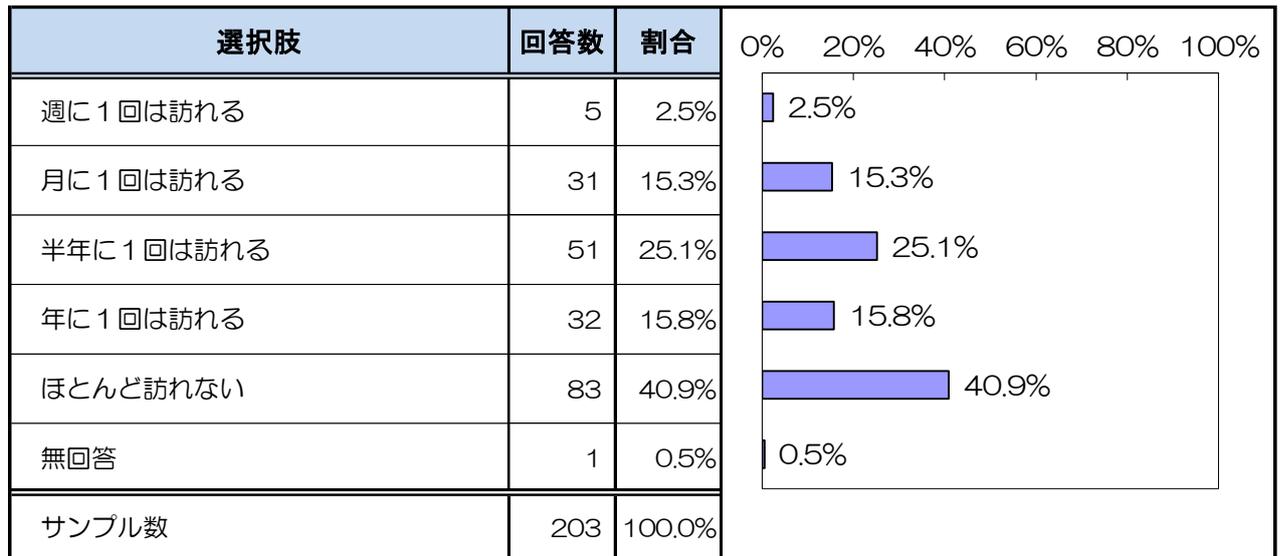


◆その他の回答（原文まま）

- ・コロナ禍で外出をひかえた。
- ・他のイベントや予定と重なっていることが多く、またコロナ禍で人数制限などがあつたりするので行く機会がなかった。

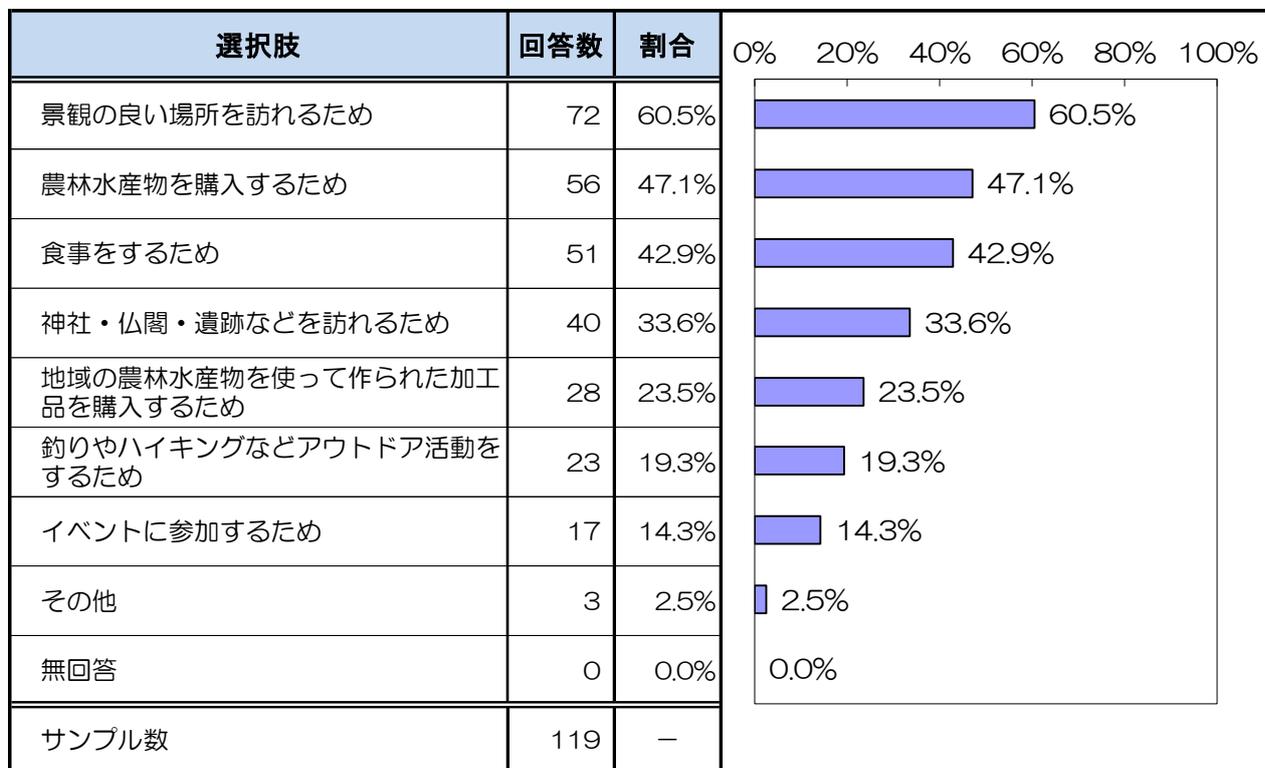
問8 あなたは、1年間のうち、休日に観光（日帰り含む）を目的として、鹿児島市内外を問わず、農林水産業が営まれている自然豊かな地域（居住している地域を除く）をどの程度訪れますか。（単数回答）

「ほとんど訪れない」が40.9%と最も高く、次いで、「半年に1回は訪れる」の25.1%、「年に1回は訪れる」の15.8%の順となっています。



問9 問8で「訪れる（1～4を選択）」とお答えした方にお伺いします。訪れる主な目的は何ですか。（複数回答）

「景観の良い場所を訪れるため」が60.5%と最も高く、次いで、「農林水産物を購入するため」の47.1%、「食事をするため」の42.9%の順となっています。

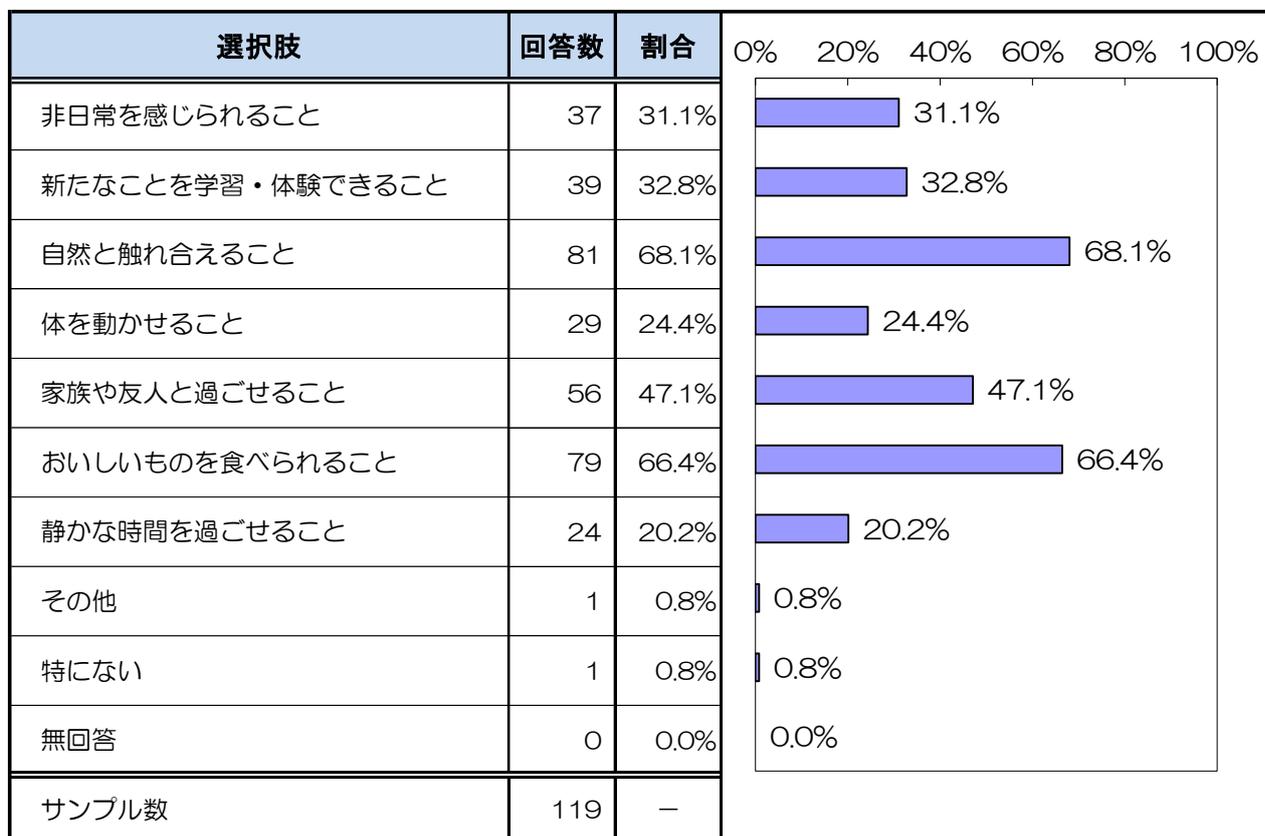


◆その他の回答（原文まま）

- ・ イベント設営の仕事に従事しているため
- ・ 町内会員の慰安旅行
- ・ 湧水を汲むため

問 10 問8で「訪れる（1～4を選択）」とお答えした方にお伺いします。訪れた先では、どんなことを期待しますか。（複数回答）

「自然と触れ合えること」が68.1%と最も高く、次いで、「おいしいものを食べられること」の66.4%、「家族や友人と過ごせること」の47.1%の順となっています。

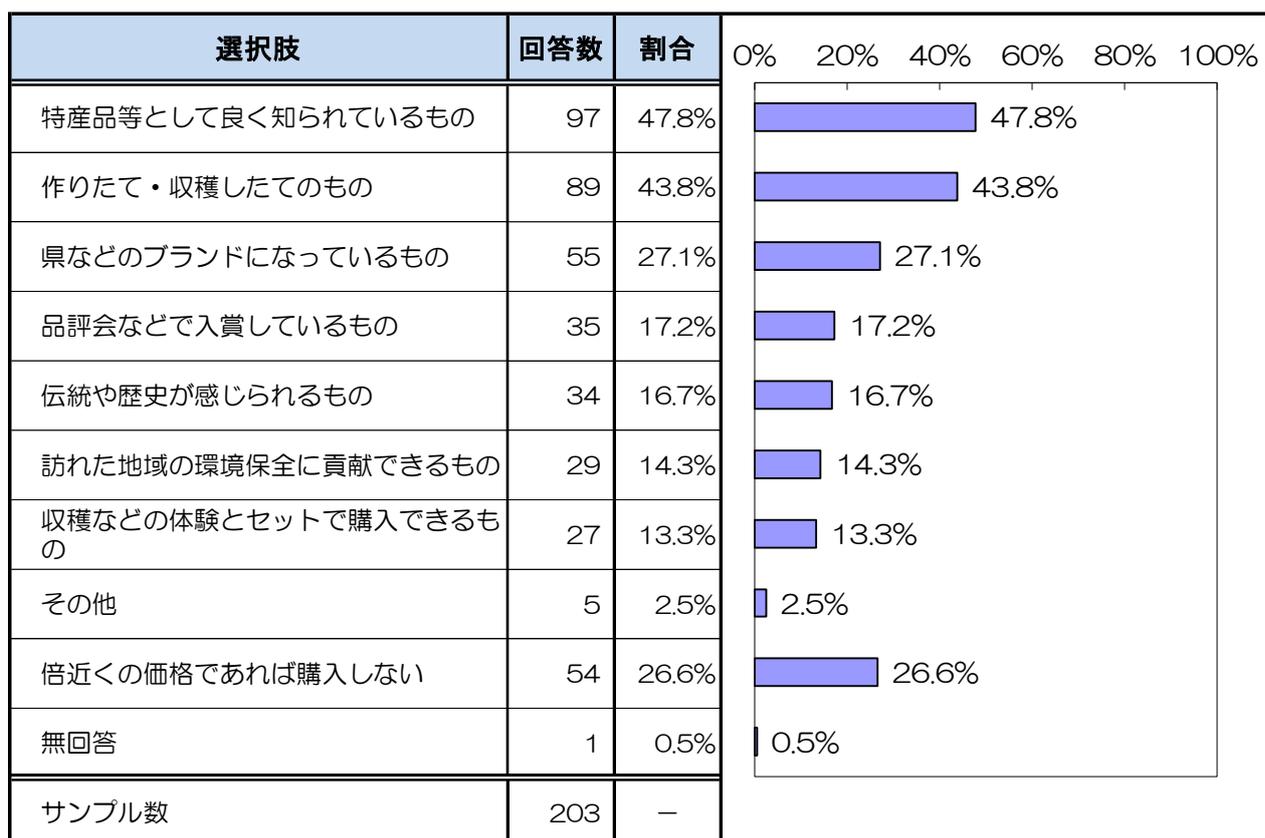


◆その他の回答（原文まま）

- ・新しい空気を吸ったり、気分転換等を味わいたい。

問 11 観光で訪れた先で、農林水産物やその加工品を購入する場合に、日常で購入するものより倍近く価格が高くても購入したいと思うのはどういう商品ですか。(複数回答)

「特産品等として良く知られているもの」が47.8%と最も高く、次いで、「作りたて・収穫したてのもの」の43.8%、「県などのブランドになっているもの」の27.1%の順となっています。



◆その他の回答（原文まま）

- ・夫がゴルフの帰りに購入することがあります。昔から素性を知っている物、納得できる物
- ・希少価値のあるものや、懐かしいもの
- ・自分がほしいものなら購入
- ・そのものが魅力的で、欲しいと思えるもの
- ・高くても、美味しい食べ物ならば買います。

問 12 過去に、観光で訪れた先で購入した農林水産物や加工品を、通信販売などで後日取り寄せて、再び購入したことがありますか。

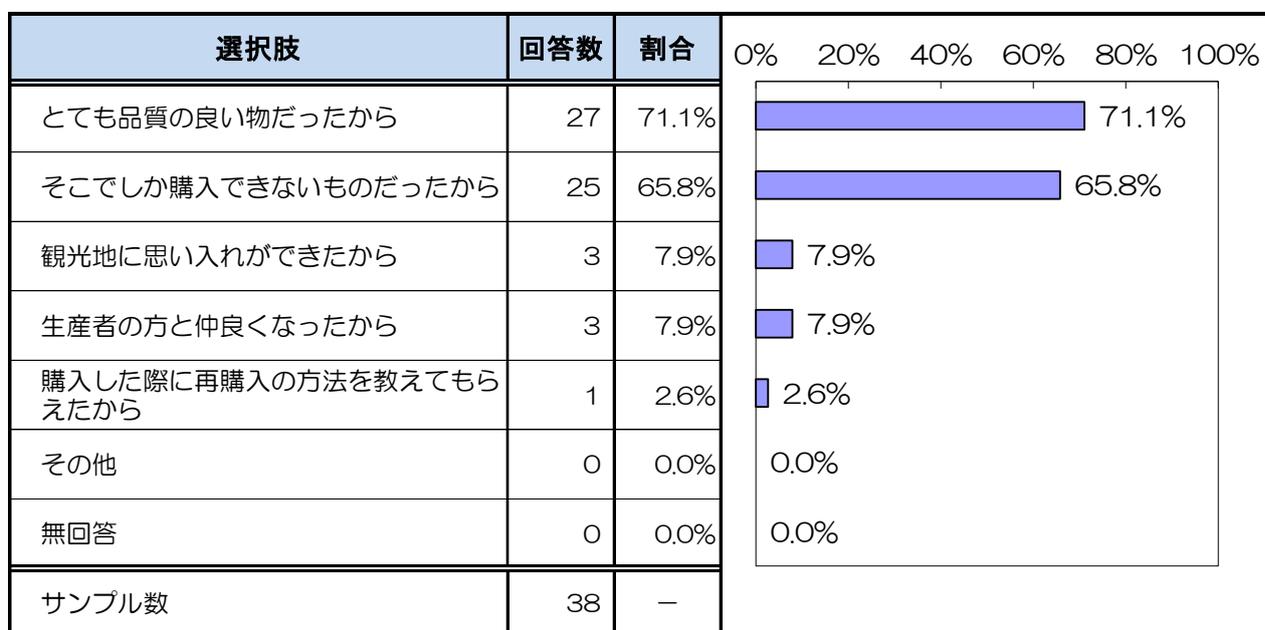
(単数回答)

「ある」が18.7%、「ない」が80.8%となっています。



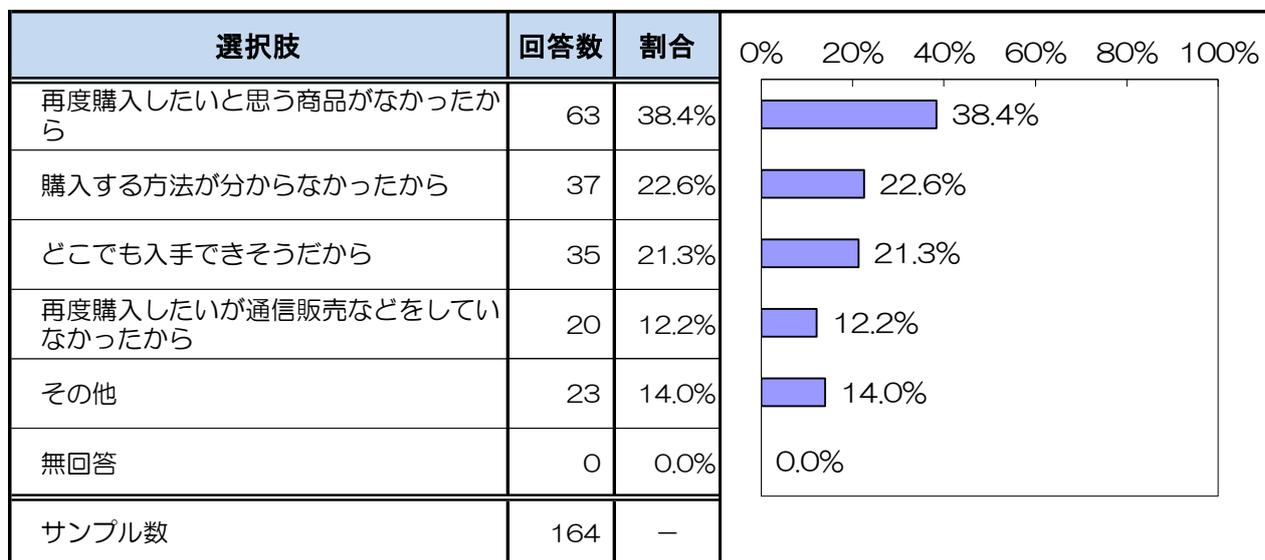
問 13 問12で「1. ある」とお答えした方にお伺いします。再び購入した理由は何ですか。(複数回答)

「とても品質の良い物だったから」が71.1%と最も高く、次いで、「そこでしか購入できないものだったから」の65.8%となっています。



問 14 問12で「2. ない」とお答えした方にお伺いします。購入しない理由は何ですか。(複数回答)

「再度購入したいと思う商品がなかったから」が38.4%と最も高く、次いで、「購入する方法が分からなかったから」の22.6%、「どこでも入手できそうだから」の21.3%の順となっています。



◆その他の回答 (原文まま)

- ・一度で満足したから
- ・行ったことがない。
- ・行ってこそ買える物だと思うから。
- ・訪れた先で購入したい。通信販売は気分的に何か違う感じがする。
- ・お取り寄せしたい程の物が無いから
- ・機会がなかった。
- ・機会がなかったから。
- ・現地で買いたいから
- ・現地で味わえることに意味があると思っています。行った先で良いと思って買ったものも、後から考えると「大したことない」「なんで買ったんだろう」と後悔したことがあります。
- ・再度訪れたいと思ったため。
- ・商品については2番煎じ、農産物についてはその限りではない。
- ・送料をかけるのはもったいないから
- ・そこまでして欲しいと思わなかった
- ・通信販売よりも、現地にまた行って買いたいと思いました。
- ・天文館の名産品店、出張販売で入手可
- ・到着を待つのがめんどろ
- ・特に取り寄せてまた買おうとまで思わなかったから
- ・また、そこに行って買いたいと思うから
- ・また訪れた時に購入はしたいが、通信販売までして購入しようという考えを持っていないから
- ・また行った時に購入しようと思ったから
- ・また行った時に買えば良いと思ったから
- ・また行って買いたいと思ったので
- ・めんどくさい

問 15 あなたが市外の知人などに勧めたい、鹿児島市内産の農林水産物やその加工品があれば教えてください。(3つまで)

市外の知人などに勧めたい鹿児島市内産の農林水産物や加工品		件数
・桜島大根(加工品含む)		29件
・魚(鰹、かんぱち、きびなご他 加工品含む)		26件
・豚肉(黒豚他 加工品含む)		25件
・つけあげ(さつま揚げ)		20件
・果物(桜島小みかん以外の柑橘類、ビワ等)		18件
・お茶		15件
・桜島小みかん(加工品含む)		14件
・野菜(さつまいも以外の葉物類・豆類等)		13件
・郷土菓子(かるかん、あくまき、両棒餅等)		10件
・さつまいも		9件
・牛肉(黒毛和牛他 加工品含む)		7件
・鶏肉(加工品含む)		7件
・焼酎		7件
・調味料(醤油、味噌等)		7件
・漬物		4件
・たけのこ		2件
・海藻(昆布、アオサノリ)		2件
その他(各1件)		
・ルパープのジャム	・喜入のとうもろこし	・黒砂糖
・おいどん市場の製品 (厨房で作る弁当類は 特に)	・国生屋のチーズかまぼこ	・米
・鹿児島ラーメン	・櫻島灰干しの干物	・ところてん
	・生食のさとうきび	・竹細工
	・熊襲亭の酒ずし	・椿油

※特になし、思いつかない、わからない等 26件

問 16 鹿児島市内産の農林水産物やその加工品の消費拡大のためにはどのようなことに取り組めばよいと思いますか。

◆回答一覧（原文まま、一部重複有）

・周知や啓発（テレビやインターネット等広告媒体の活用について）

回答内容	性別	年代	地域
PRを広告紙だけでなく、CMなどで放送する。YouTubeの広告などにも利用する。	女	29歳以下	中央
SNSでの告知	男	30歳代	喜入
SNSなどで広める。	男	30歳代	中央
SNSなどで特産物の発信を積極的に行う。	女	30歳代	中央
SNSや通販で手軽に利用できるように鹿児島市のホームページに掲載して参加企業には、掲出料を頂く。	男	60歳代	中央
TVコマーシャル等でもっとアピールが必要だと思います。知らない水産物が多いでした。	男	40歳代	伊敷
TV等でもっとアピールが必要だと思う。	男	30歳代	谷山
YouTubeなど若者の目につきやすい動画配信サイトで広告を流す。	女	29歳以下	中央
イベントを開催する場合、テレビやラジオ、新聞等の各メディア、Webサイト、SNS等の告知をもっと頻繁に行い、周知して欲しいと思います。ただし、お堅い内容や告知ではなくイベント自体も老若男女問わず楽しめそうな内容であれば興味が湧くと思います。	男	60歳代	吉野
インスタグラムで広める。	女	29歳以下	谷山
インターネット、SNSやテレビなどで鹿児島の美味しい農林水産物をPRする。	女	50歳代	桜島
オンラインを通じたPR。世界人口の三分之一を占めるZ世代（0歳～25歳）の人たちにアピール（PR）するためには、SNS等を用いたインターネット上でのPRは欠かせない。	男	30歳代	中央
鹿児島市の農林水産物自体をよく知らないの、市営バスや市電など、多くの人々が利用する乗り物にポスターを貼るのはどうかと思う。	女	29歳以下	伊敷
市内産を知らない人が多いため、テレビ、ラジオ、新聞などを利用して宣伝を工夫してほしい。	男	60歳代	中央
市電、バス等に広告をしてもらおうとか、取り組んでもらいたい。	女	50歳代	谷山
時期により特産品が直売所などであるのだろうが、行ってみたいとよくわからない。時期によって、どんなものがどこで生産（地区ごとがいい）されて、どこで（場所、通販）買えるのか、市のPRコーナー、広報誌、ホームページ、マスコミ媒体などで積極的に広報してください。	男	60歳代	谷山
新聞もとってないし、テレビもあまり見ないのでそれ以外のPRをしたらいいと思う。	女	30歳代	吉野
すみません。自分も市内の農林水産物をよくわかっていません。広報誌とか情報誌などを利用するとかしか思いつきません。	女	50歳代	中央
テレビCMをもっと増やして、周知させる。	男	29歳以下	中央
テレビなどで紹介	女	40歳代	中央
テレビ放送	男	70歳以上	谷山
テレビやSNSを通して、県外や海外の多くの方に知ってもらう。	女	29歳以下	郡山
テレビ局をもっと使えば良い。	男	30歳代	伊敷
ネットを使って県内外へのアピール	男	29歳以下	中央
リビング新聞やTJかごしまをよくみる。よくみる雑誌に掲載する。	男	40歳代	谷山
ふるさと名物として宣伝する。NHKの番組に組み込んでもらう。	男	70歳以上	谷山

回答内容	性別	年代	地域
まずは鹿児島市の農林水産物を知ってもらうために、TVやYouTubeで農林水産物の宣伝をして興味を引く。それがダメなら、どんなに小さくても良いので、県外の市内町内での催し物に出店し、県外人の興味を引くのがよい。次に、県外での物産展開催や、県外の小中高学校や幼稚園等での課外授業に取り組むことで、県外人に農林水産物及び加工品を実際に食べたり触れてもらう。そして、終いには通販及びネットショップで農林水産物及び加工品を販売し、リピーターを増やすのがよいだろう。	男	30歳代	中央
もっと広報媒体を通じて宣伝するしないと消費拡大には繋がらないのではないのでしょうか。	女	70歳以上	伊敷
もっと地域の垣根を越えた情報の発信をしていけば良いと思う。リビング新聞のように月1で各家庭に配布とかも良いかも。	男	29歳以下	中央
よくFacebookやInstagramなどで検索して面白そうだな、と感じた時に家族会議を開いて、カミさんの意見、子供たちの意見を聞いてイベント等に参加させていただいてます。そんな時よく思うのが、コテコテの生産者特産品ではなく、ファストフード（ハンバーガーやピザ等）などに絡めたモノをよく購入してます。お手軽さがとても身近に感じます。	男	50歳代	松元
広報活動(YouTubeなど媒体を様々にする)	男	50歳代	伊敷
広報誌やCMなどで紹介すればいいのかなど。いい物も知らないものが多いと思います。	男	40歳代	伊敷
新聞・テレビなどを使いPRする。	女	70歳以上	伊敷
宣伝する事。県外の友人に聞いたら、何も知らなかった。県の特産物をもっとアピールすべきだと思う。マスメディアやSNS等を活用して、鹿児島の良いところを大いに発信して欲しい。	男	60歳代	中央
著名人、名番組、TwitterやInstagram等を活用し、商品紹介を試みる。アピールを心掛けて、チャンスを掴んで行く事が大切と思う。	女	40歳代	中央
農林水産物をつかった料理などをSNSなどを通じてアピールすると思います。	女	29歳以下	吉野
販路拡大の為に、コマーシャルをたくさん行政がうつこと。それに伴い、結果も公表すること。結果、民間にお金流れ経済が活性化し、後々税収にも繋がるので大事なこと。	男	50歳代	中央

### ・周知や啓発（イベント等の活用について）

回答内容	性別	年代	地域
イベント	女	30歳代	喜入
イベント等への参加	女	40歳代	中央
イベントなどの時、サンプルや、試食などしたらしいと、思う。	女	50歳代	喜入
イベントなどを広く市民に知らせる。	女	29歳以下	伊敷
イベントによる告知	男	30歳代	喜入
イベントを増やす。	男	40歳代	中央
イベント開催	女	50歳代	伊敷
イベントの周知。	男	30歳代	松元
コロナが収まってからイベントなど増やせば良い。	女	40歳代	松元
プレゼントキャンペーンや試食会等	男	29歳以下	伊敷
マルシェなどイベントで多くの人に知ってもらう。	女	30歳代	中央
ラーメン王みたいに、イベントを開き、多くの人に美味しさや食材のよさを知ってもらう。	男	29歳以下	中央
PR活動、物産展など	女	40歳代	谷山
鹿児島市内だけのイベントでなく、県外で行うようにする。また、山形屋が北海道展をするように、県外で鹿児島県展示として行うとよいのではないか。	男	70歳以上	中央

回答内容	性別	年代	地域
駅などの他県の人が多い場所で商品 PR をする。	女	30 歳代	喜入
楽しいイベントでの紹介。	女	40 歳代	桜島
県外で物産展を行う。	女	50 歳代	伊敷
市と業者団体が協業して、特産品販売会を外部の人達がよく訪れる場所で定期的に開催する。	男	60 歳代	中央
鹿児島市の PR も大事ですけど規模の大きい催事も大事ですけど地域の町内会とも連携して小さなイベントもしたらいいと思います。大きな催事に行けない人もいると思います。地域の公園なども活用したらいいと思います。	男	60 歳代	谷山
宣伝・試食会・イベントの開催。スーパーでの販路拡大。特別な場所だけでは知られない、食べる機会がない。	女	30 歳代	伊敷
大手のスーパーなどでフェアを開催する。	女	30 歳代	谷山
直売所・量販店でのイベント	男	40 歳代	中央
特産市などを開催できればいいですか、コロナ禍では難しいでしょうか。売り上げ向上には試食は欠かせないです。試食が楽しみです、現状は厳しいですね。	女	50 歳代	伊敷
地産品の消費拡大に、先ず啓発を含め開催回数を増やし知ってもらう努力が必要。	男	70 歳以上	喜入
農林水産まつりには、行ってました。コロナで、なかなか開催できてませんが、農林水産まつりができない場合には、地域毎の特産品販売所で店頭販売で販売してはどうでしょうか？または、谷山駅や慈眼寺駅などの広場や高架下などで、土日朝市をしては。	女	50 歳代	谷山

#### ・周知や啓発（その他）

回答内容	性別	年代	地域
PR	女	50 歳代	谷山
PR が足りない。	男	30 歳代	中央
PR する	女	30 歳代	中央
PR 不足では？（桜島大根、桜島小みかん以外農林水産物は思い浮かばない）	男	60 歳代	中央
PR をする機会を増やす。	女	29 歳以下	谷山
コマーシャル	女	70 歳以上	谷山
宣伝や講習会	男	60 歳代	伊敷
そもそも市内産の農林水産物のイメージが出てこない。県内産かは確認したりするが、特産やブランドでない限り市町村産は気にしたことがないです。	男	29 歳以下	中央
とにかく、鹿児島のもものは美味しいし、県外の人の評判もいいのにアピール力がない。もっと PR の方法を工夫してほしい。	女	50 歳代	伊敷
もっと世間に知られるようにアピールをしていけば消費拡大につながると思います。	男	29 歳以下	喜入
もっと大々的に宣伝等したほうがよいとおもう。どんなものがあるのか分かりにくいので。	女	30 歳代	伊敷
もっと知ってもらう。	女	29 歳以下	吉野
よく現状わかってないが、鹿児島は PR 下手ではないのか。また、加工品を作るのも下手なのか知らないのかこれといったものが鹿児島に住んでも分からない。	男	40 歳代	伊敷
何があるのか？よく分からないのが現状なので、先ずは品物を知って頂く事を考えてみて。	女	50 歳代	吉田
気づいていないが鹿児島にしかないものを見つけて県外へアピールする。	女	29 歳以下	中央

回答内容	性別	年代	地域
錦江湾で捕れる海産物を全国に広げる活動	女	60歳代	中央
月並みですが、幅広い広報でしょうか。	男	60歳代	中央
広く宣伝する。	男	60歳代	中央
国内の販路拡大や海外への輸出も必要ですが、一方で県内の若い世代の魚離れやお茶離れが深刻ではないかと思います。すぐに名案は思い付きませんが、次世代が鹿児島島の食材の良さを知ることがまず必要だと感じています。	男	60歳代	中央
市内産の商品の認知度アップ	男	60歳代	松元
市民に宣伝をしてください。鹿児島市は都会だという市民（特に若い世代）のうぬぼれ？があり、農家はない…という悲しい誤解があります。合併した地域があるにもかかわらず誤解がありますから、もっとそこを伝えてください。県内についての情報施設はありますけれど、「鹿児島市のみの物産館」がないことが誤解の原因の一つかもしれません。	男	60歳代	中央
鹿児島産ならわかるが市内産と言われるとどれか分からない。一般的にアピールしている頻度が少ないと思います。	男	60歳代	吉野
鹿児島市内在住の自分でも鹿児島市内産がわからないのに…どうしたものか？	男	60歳代	中央
実際に食べてもらう機会を増やした方が良いと思う。	女	40歳代	中央
情報をもっとだす。	男	30歳代	伊敷
生産者、栄養価など見える化	男	50歳代	松元
生産者さんの紹介や、商品が出来るまでの過程など知ると、とても身近に感じます。	女	40歳代	中央
宣伝・広告	女	30歳代	伊敷
宣伝する。	男	29歳以下	伊敷
全国へアピール	男	50歳代	郡山
全国的なPR。まずは、知ってもらうことが必要だと思う。	男	30歳代	谷山
地元の人が普段からもっと食べる。鹿児島の美味しいものは食べていない気がする。	女	40歳代	谷山
地産地消、農林水産物やその加工品等のアピール	男	50歳代	松元
都会や海外へのアピール宣伝の工夫。よく鹿児島は宣伝が下手だときいたことがあります。もっとパッケージから手に取ってもらえるような…	女	40歳代	中央

## ・販売方法のアイデアについて

回答内容	性別	年代	地域
①車で行ける②身近な場所に③車を無料で駐車できるスペースがある④特産品販売所を開所してほしい。	男	50歳代	谷山
2022年2月22日猫の日の報道で猫に関連する経済効果はとても大きいと知りました。今回の猫の日には仙巖園の猫神社も東京や鹿児島の商業施設とコラボしていました。鹿児島と言えば黒豚、黒牛が有名ですが、ちょっと目線を変えて軽羹、さつま揚げ、薩摩切子、七宝焼き等いろいろな加工品で猫型を作ってみても面白いのではないのでしょうか？その際、鹿児島と言えば薩摩藩、島津も有名ですので、〇に十の字の家紋や仙巖園の猫神社の歴史的な背景併せて紹介して、縁起もの、ゲン担ぎ等、原点商品等、貰って嬉しい、所有して嬉しい商品が増えるといいなと思います。	女	40歳代	伊敷
ある程度鹿児島ブランドは他県に認められています。市内での消費拡大ももちろんですが、他県、特に首都圏での販売に力を入れるべきだと思います。	女	40歳代	中央
ブランド化	男	30歳代	松元
キャンペーンをしたり、店頭販売をしてみたらいい。	女	30歳代	喜入

回答内容	性別	年代	地域
産直を早く消費者へ届ける。移動販売車の活用、増車	女	70歳以上	谷山
試食試飲があったら又試したくなる。	女	40歳代	伊敷
スーパーなどで定期的に試食をして、PRすることも消費拡大につながると思う。	男	70歳以上	伊敷
とくに一般の方に対して、道の駅・直売店などのマップ等があれば良いと思います。	男	50歳代	吉野
パッケージにわかりやすく鹿児島産って入れたらいいと思う。	女	30歳代	喜入
品質の保持に努めてほしい。小さなパックもほしいです。現代は家族も少人数になっているのと思います。	女	70歳以上	谷山
ブランド化し積極的に宣伝	男	40歳代	吉野
現地に行かなくても購入できたり知る事の出来る機会があればいいと思う。	女	40歳代	中央
現物を見てもらうことがまず大切と思う、スーパーや物産館での展示販売の促進。林産品については特に広報が必要ではないか。	男	70歳以上	谷山
今は、コロナ禍で厳しいが、出店するのが一番だと思う。大きなイベントをするのではなく、毎月決まった日や曜日に、人が集まりそうな場所で、宣伝販売をしたり…商品と一緒にレシピを置いたり…スーパーや chests 館などの物産館などでも、産直野菜など置いているが、午後になると品薄になるのは残念だと思う。	女	50歳代	中央
桜島大根は血管などにいいという中高年世代に関心のある健康に関する事柄を大きく宣伝して、大々的に売り込む。大学と共同研究したとか。数値化した物を出して宣伝する。	女	40歳代	伊敷
鹿児島の新特産品を行政が後押ししてスーパーなどで企画展示販売出来ないものかと思います。	男	60歳代	中央
鹿児島市中央魚市場などの見学や、魚市場への一般客が買いに行ける仕組み、購入のしやすさがあると、お店を通さないの、安く魚を手に入れられ、消費の拡大にもなるのではないのでしょうか。	男	50歳代	吉田
需要者と供給者が繋がることのできる環境づくり。マッチングサイトなど。	男	30歳代	中央
友だち紹介で何らかのポイント加点とか。以外に内にも知らないことばかりですので…。桜島大根は地元での購入こそまああるけれど、街中はけっこう少ないですし、買いづらいですし…（小分け）	女	50歳代	桜島
新潟直送のような、直送サイト	男	50歳代	中央
生産者農作業体験と観光をセットにした！ツアーやドルフィンポイント跡地などに生産者ブースを設けて鹿児島の魚など掴みどりや釣り堀、特産物で料理教室など市民の為に施設を作って欲しい！海の幸山の幸観光に恵まれた鹿児島を県内外の人々の為に！	女	50歳代	桜島
生産場所や生産者の表示を、QRコードで、より詳しく説明してほしいと思います。	男	40歳代	谷山
知覧茶ほど知られていないですよ。市外の人でも足を運ぶ商業施設での販売会とか、茶畑のオーナー制とか、ですかね。	女	50歳代	松元
農林水産物のブランド化。また、それらを使ったご当地グルメを確立する。	女	50歳代	吉野
有名な市内の特産物が無いので有名な方にプロデュースしてもらおう。	男	40歳代	吉野

・鹿児島市内産の農林水産物を使った料理レシピ公開について

回答内容	性別	年代	地域
おすすめで簡単な調理法などを商品に表示して欲しい。アプリなどで。	女	40歳代	谷山
お店内で宣伝、調理法など紹介してください。無料アプリで色々な情報教えて欲しい。	女	60歳代	吉野
簡単にできる加工品のレシピなど紹介する。	女	70歳以上	伊敷
試食やレシピ紹介。より身近で手軽さをアピール。	女	50歳代	桜島
安心安全な新鮮な作物でレシピを記載し新聞等でPRするように取り組んだらどうでしょう。	男	60歳代	中央
鹿児島のレシピサイトなどを立ち上げ、旬のレシピや収穫体験情報などを閲覧できるようにする。	女	30歳代	喜入
加工品のアレンジなどの展開	男	30歳代	中央
家でできる料理の紹介、食べてもらう機会を増やす	女	29歳以下	中央
最近スーパーなどの地産地消コーナーが充実していて、採れたての野菜や加工食品が簡単に手に入るようになりましたが、生産者の顔や料理方法などもっと知りたいなと思っています。もっと目立たせていいのになぁと感じています。	女	40歳代	喜入
時期モノ！みたいな、プレゼン。美味しいレシピがある。	男	40歳代	松元

・販売価格について

回答内容	性別	年代	地域
いろんな鹿児島市内産の農林水産物等の加工品について消費拡大について激安で買い物出来る様に取り組めば素晴らしいと思いました。	男	40歳代	中央
価格と調理法の明瞭化を図る。(価格については、原価「生産者・加工価・商品価」の細分にトータル価格を考えて検討すべきではないかと思えます。一番の心配は生産者への配分が少ないのではと心配です。)	男	70歳以上	谷山
生産量を増やして、単価を抑えるようにする。価格が高いと、購入者の拡大にはつながらない。…コスト面で難しいとは思いますが。	男	30歳代	伊敷
安い価格で販売する。	男	29歳以下	伊敷
価格が安く、安全で、美味しいのならばいいと思います。	男	60歳代	吉野
価格を下げる。	男	60歳代	中央
手頃な値段でネット等で買えると嬉しいのかな？	男	50歳代	喜入
値段等もリーズナブルにできないか？	女	50歳代	谷山
農林水産物や加工品の価格を下げられるものは下げて、多くの人の手に渡りやすいようにする。	女	29歳以下	谷山
量や値段、お得感を出す。	女	30歳代	吉田

・販売場所について

回答内容	性別	年代	地域
コンビニやスーパーと提携してもっと身近に感じられたらいいと思う。	女	29歳以下	谷山
アンテナショップの拡充	男	60歳代	中央
スーパー等に特設コーナーを設ける。	男	40歳代	中央
より買いやすい環境	男	40歳代	中央
身近に購入できるようにスーパーなどでもっと大きく売り出す。	女	30歳代	中央
道の駅などの活用	女	40歳代	吉野
道の駅など直売所や量販店などで地域の農産物を販売する。	男	50歳代	吉野
買いやすい形態にする。スーパーで買えるようにする。	女	50歳代	中央
手軽に手に取れる、購入できる場所が増えること	女	40歳代	中央

回答内容	性別	年代	地域
品物が新鮮で買い物しやすい「道の駅」が、大きく、魅力的になってくれるといいと思います。	女	50歳代	中央
物産館などの特定の場所だけでなく、手軽に購入できるコンビニやスーパーに置いてみる。	女	30歳代	喜入

・通販やインターネット販売の活用について

回答内容	性別	年代	地域
インターネットでの販売がいいと思います。生産者が高齢者だったりパソコンの操作ができない人でも販売が出来るように行政が手伝い小規模の農家も利益が出るようにしてほしいです。	女	60歳代	谷山
インターネット販売の促進	女	30歳代	谷山
現在コロナ禍であり通販がとても人気であり家で解凍してご飯に乗せるだけの調理のいらぬ物が流行っていて巣籠もり需要で通販を利用して全国各地に広める。	男	29歳以下	谷山
通信販売など、全国どこからでも購入しやすいようにする。	女	30歳代	中央
特産品を大々的にネット販売する。付加価値を付けて、他との差別化を図る。	女	29歳以下	中央
有名な通販やネットショップとの提携	男	30歳代	桜島

・学校給食や病院食等への活用について

回答内容	性別	年代	地域
学校給食・病院食・老人福祉施設の食事などに、積極的に地域の農産物を利用すること。	男	50歳代	吉野
学校給食や食育学習での促進。サンプルや試食品などの配布。	女	30歳代	谷山
給食などへの提供	女	50歳代	谷山
給食に出す。	女	50歳代	伊敷
給食メニューに取り込む。敬老会、宅配等のメニュー。	女	40歳代	中央

・ふるさと納税の活用について

回答内容	性別	年代	地域
ふるさと納税品	男	70歳以上	谷山
ふるさと納税への出品	女	50歳代	吉田
ふるさと納税の品目を増やす。	男	60歳代	中央
ふるさと納税の返礼	女	50歳代	郡山
ふるさと納税制度などの活用拡大	男	50歳代	伊敷

・その他

回答内容	性別	年代	地域
以前、指宿のお土産にオクラの漬物を頂いたことがあります。近所の方に。すごく美味しくてまた食べたいのだけど、手に入れる方法が分からない。真空パックの袋に直接入手方法を印刷出来ないものだろうか。	女	60歳代	伊敷
子どもに関心を持たせる事で、周囲が動くと思われる。少子であるが故、当然のことで大きな発言権を持つのは子供であると思われる。	女	40歳代	松元
それが分かれば既に行っているのでは。	男	70歳以上	吉野
東京、神奈川に友人等多く、贈り物等腐心いたします。先方の嗜好に合う品がなかなか探せません。消費地に於いての他県の人気商品の研究等、今よりもっとアンテナを高くする必要あると思います。又、今移動の時期、他県から転入の方々にと内の調味料がどう感じられているか等アンケートとってみては？先日、県出身のご主人から来鹿する奥さん（友人）にさつま揚げを友人、知人にと発送を託されたとか。何軒も一緒に探しましたが、なかなか甘い味に馴染めず喜んでもらえる品を決めるのに難儀していました。奥さんは東京の人。納得の品はそれなりの値段。送料もかなり高い。先様のお好みに合っただけです。	女	70歳以上	中央
民間金融機関とのコラボ県内外のバイヤーともつながりが強い。相互信金は全国の信金とのパイプがあるらしい。鹿信金・奄美信金もか。	男	60歳代	伊敷
野菜農家です。直売所のあらゆるところで販売しております。近隣の市町村にも販路を広げていきたいです。どうぞよろしくお願い致します。	女	70歳以上	吉田
あまり分からない	女	30歳代	谷山
よくわかりません	男	30歳代	吉野
わからない	男	50歳代	吉野
わからない	男	40歳代	吉田
わかりません	女	50歳代	伊敷
わかりません	女	29歳以下	中央
わかりません	女	50歳代	中央
思いつかない	男	30歳代	松元
特にありません	女	29歳以下	喜入
特にありません。	男	50歳代	中央
特に思いつかない	女	40歳代	中央
分からない	男	60歳代	伊敷
安い。身近。美味しい。	男	40歳代	中央
頑張り	男	29歳以下	中央

### Ⅲ 日本遺産「薩摩の武士が生きた町」について

#### 1. 調査の目的

令和元年5月に、「薩摩の武士が生きた町～武家屋敷群“麓”を歩く～」が日本遺産に認定されました。日本遺産「薩摩の武士が生きた町」を構成する“麓”として、本市には「鹿児島城」地区と「喜入旧麓」地区があります。

市民の皆さんに、日本遺産「薩摩の武士が生きた町」を理解していただき、地域の活性化につなげていくため、その認知度などを把握し、今後の事業推進の参考とするため、アンケートを実施させていただきます。

#### 2. 調査結果を受けて担当課（文化財課）からのコメント

「日本遺産」の認知度をみる設問において、「日本遺産」という言葉を、「聞いたことはあったが、内容についてはよく知らなかった」が30.0%、「聞いたことがなかった」が56.2%でした。二つを合わせると86.2%と、認知度の低さが浮き彫りとなりました。

また、「薩摩の武士が生きた町」について、「聞いたことがあった」と回答した25.6%の人が、どのような媒体から情報を得たのかという問いに対し、「テレビ」、「新聞」、「市の広報誌」が上位を占めています。

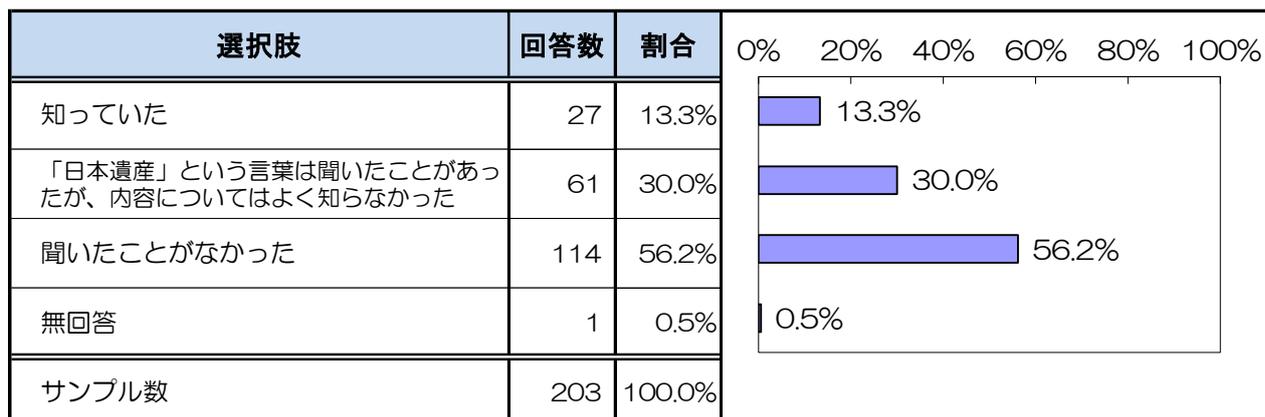
これに対し、「日頃、どのような媒体を使って情報を得ることが多いか」との問いでは、「テレビ」、「SNS」、「ホームページ」が上位を占めています。このことから、「SNS」や「ホームページ」における情報発信が、効果を期待できる手段であるということが分かりました。

今回いただいたご回答を踏まえ、日本遺産「薩摩の武士が生きた町」の周知・広報活動の強化を図りつつ、どのように活用を図っていくのか、検討してまいりたいと思います。

### 3. 調査結果

問 17 あなたは文化庁が地域の文化や伝統が語られているストーリーを「日本遺産」として認定していることを知っていましたか。(単一回答)

「知っていた」が 13.3%、「「日本遺産」という言葉は聞いたことがあったが、内容についてはよく知らなかった」が 30.0%、「聞いたことがなかった」が 56.2%となっています。



問 18 「薩摩の武士が生きた町～武家屋敷群“麓”を歩く～」というものを聞いたことがありましたか。(単一回答)

「聞いたことがあった」が 25.6%、「聞いたことがなかった」が 73.9%となっています。

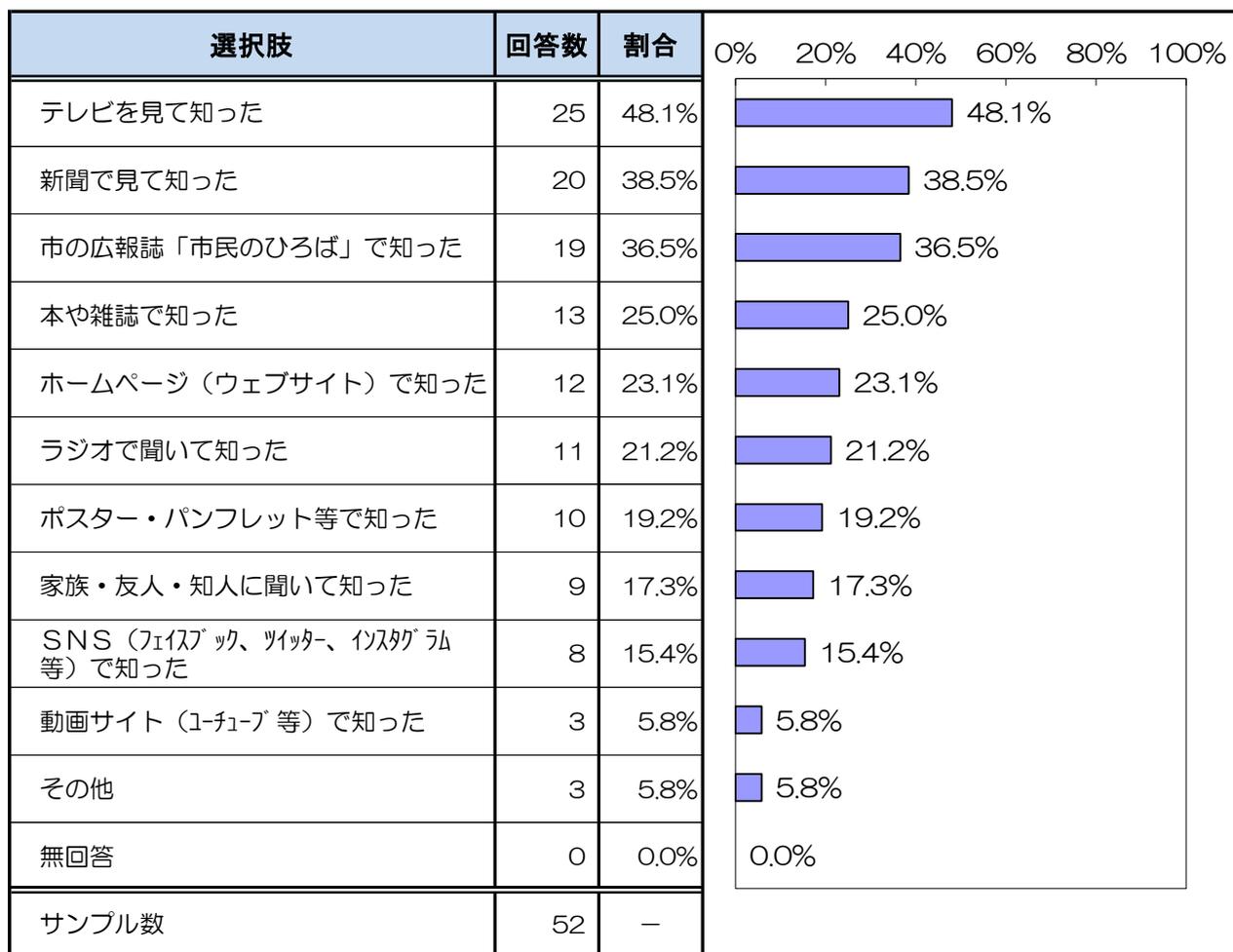


問 19 問 18 で「1. 聞いたことがあった」とお答えした方にお伺いします。

「薩摩の武士が生きた町」の情報をどのように知りましたか。

(複数回答)

「テレビを見て知った」が 48.1%と最も高く、次いで、「新聞で見て知った」の 38.5%、「市の広報誌「市民のひろば」で知った」の 36.5%の順となっています。



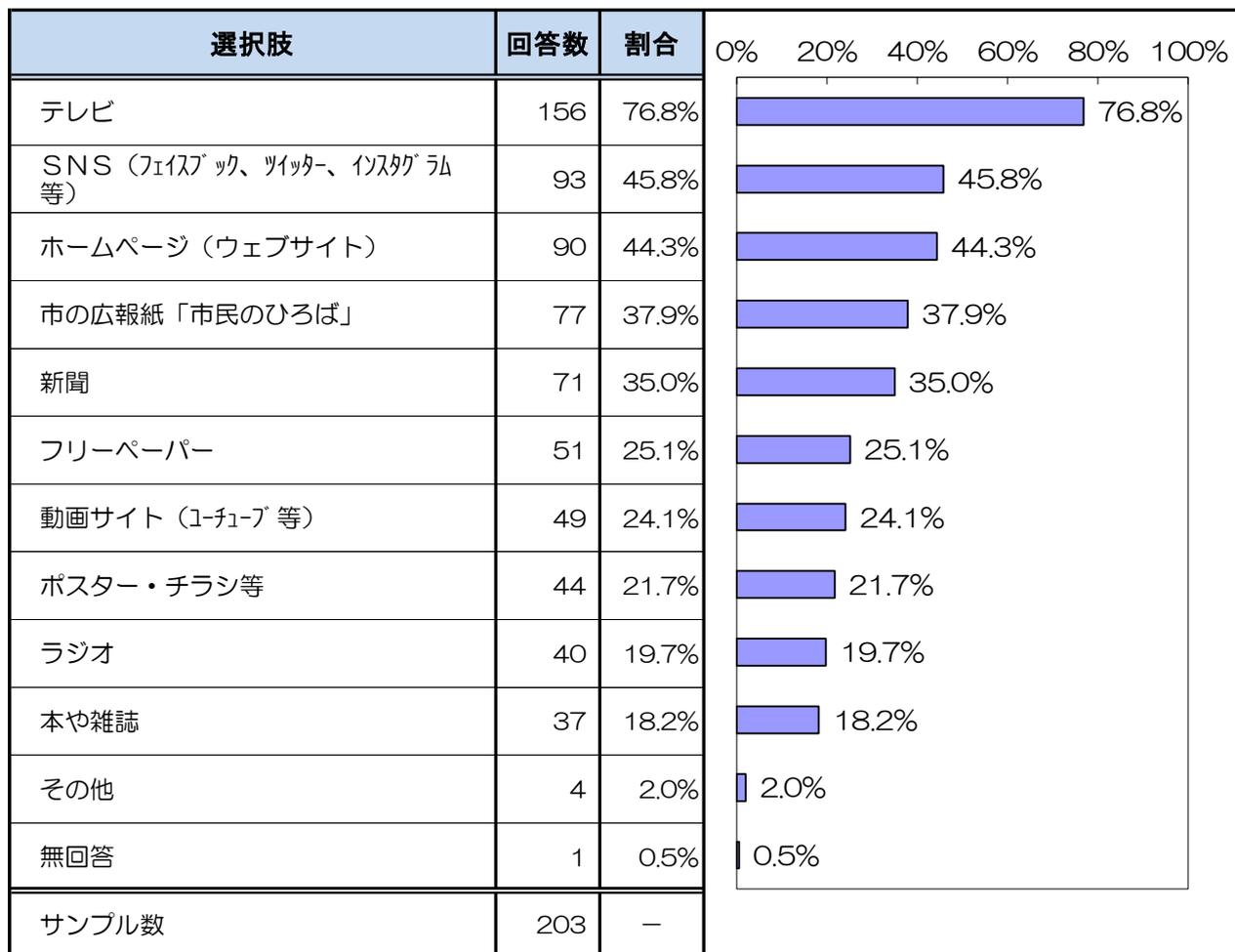
◆その他の回答（原文まま）

- ・先祖が谷山麓出身、川辺勝目出身でふもとの話はよく聞いていた。
- ・多分、広報誌と思います。あるいは市電内広告（市電よく利用）
- ・志布志麓など、現地を訪ねたときに、日本遺産指定を知りました。麓については、鹿児島大学工学部の鯉坂研究室の「麓まちあるきマップ」によって宮崎県を含めて数多くの麓があることを知りました。

問 20 日頃、どのような媒体を使って情報を得ることが多いですか。

(複数回答)

「テレビ」が76.8%と最も高く、次いで、「SNS (フェイスブック、ツイッター、インスタグラム等)」の45.8%、「ホームページ (ウェブサイト)」の44.3%の順となっています。

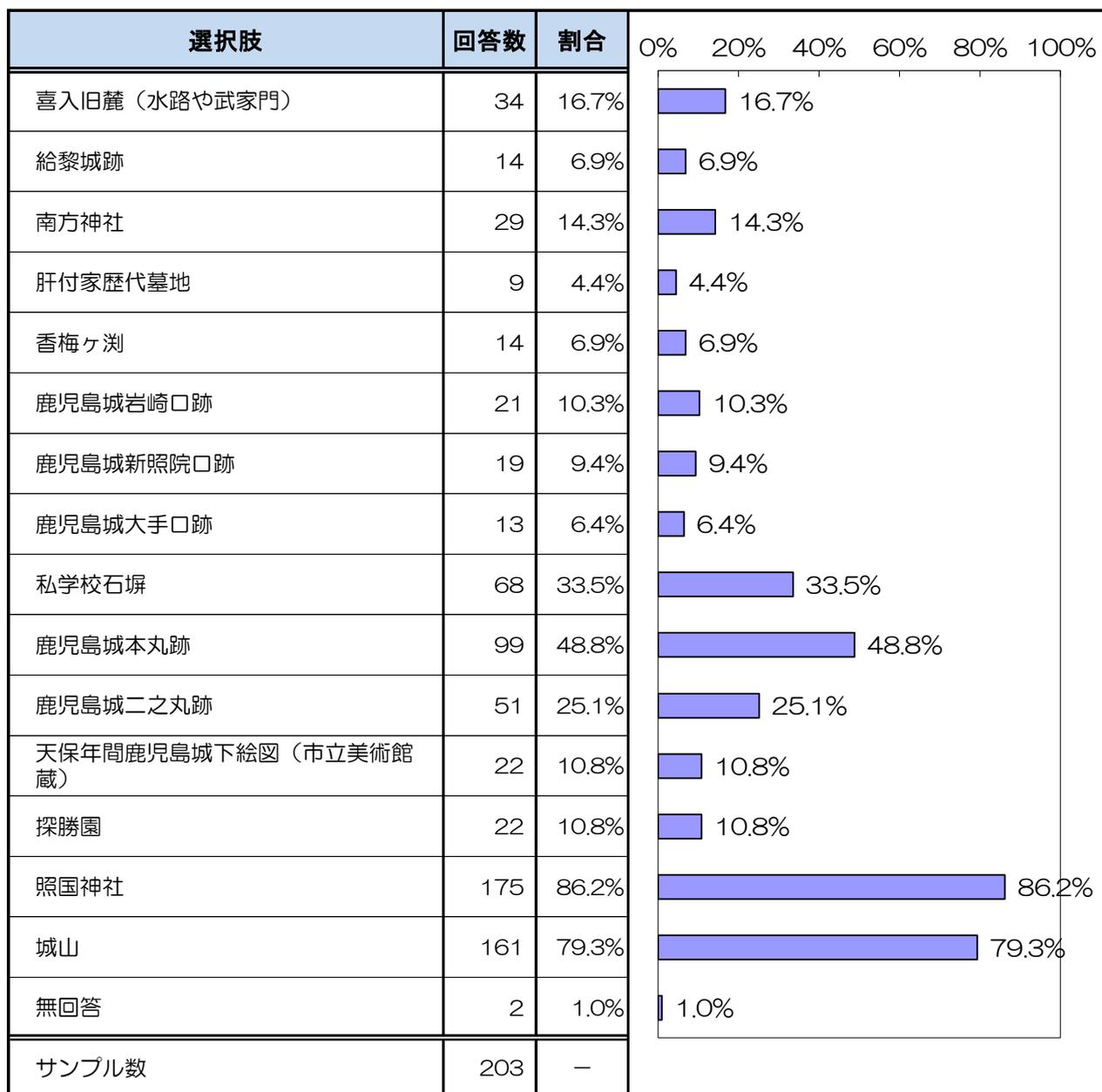


◆その他の回答 (原文まま)

- ・LINE ニュースや、両親から
- ・市電内掲示
- ・図書館
- ・観光案内受付

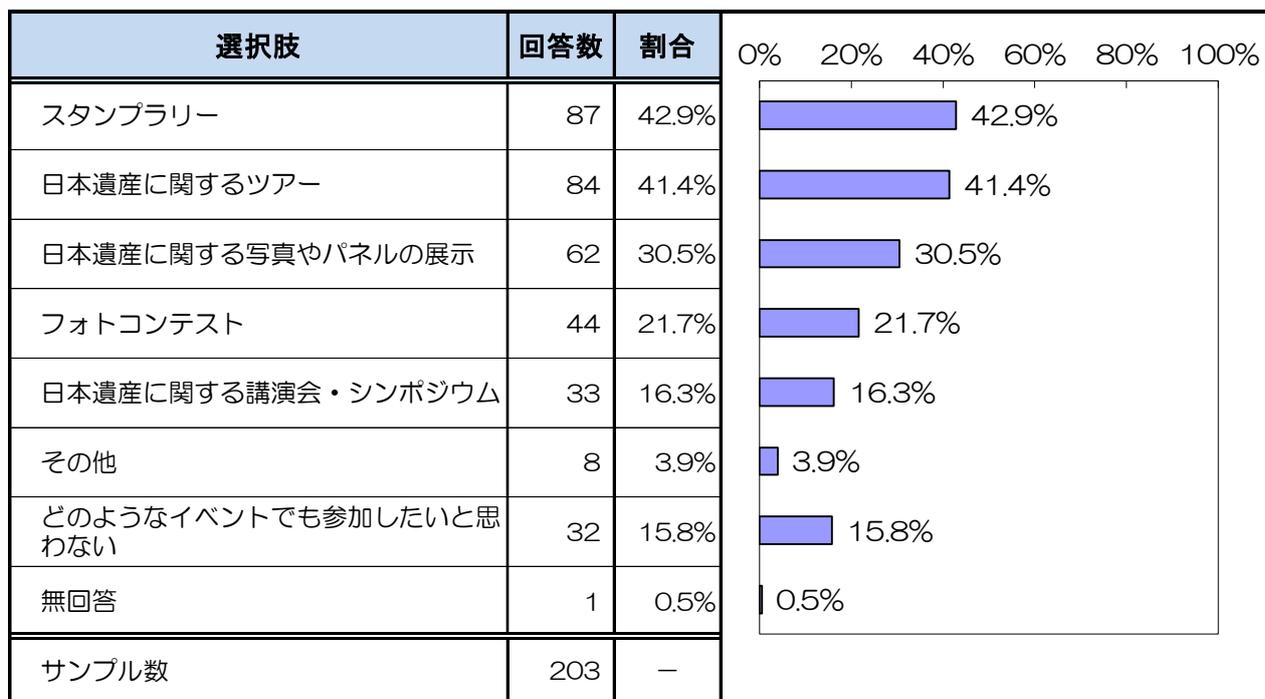
問 21 日本遺産の構成文化財の中で、知っているものをお選びください。  
(複数回答)

「照国神社」が 86.2%と最も高く、次いで、「城山」の 79.3%、「鹿児島城本丸跡」の 48.8%の順となっています。



問 22 現在、日本遺産（「薩摩の武士が生きた町」）を周知するために、各種イベントを行っていますが、今後どのようなイベントであれば参加したいと思いますか。（複数回答）

「スタンプラリー」が 42.9%と最も高く、次いで、「日本遺産に関するツアー」の 41.4%、「日本遺産に関する写真やパネルの展示」の 30.5%の順となっています。

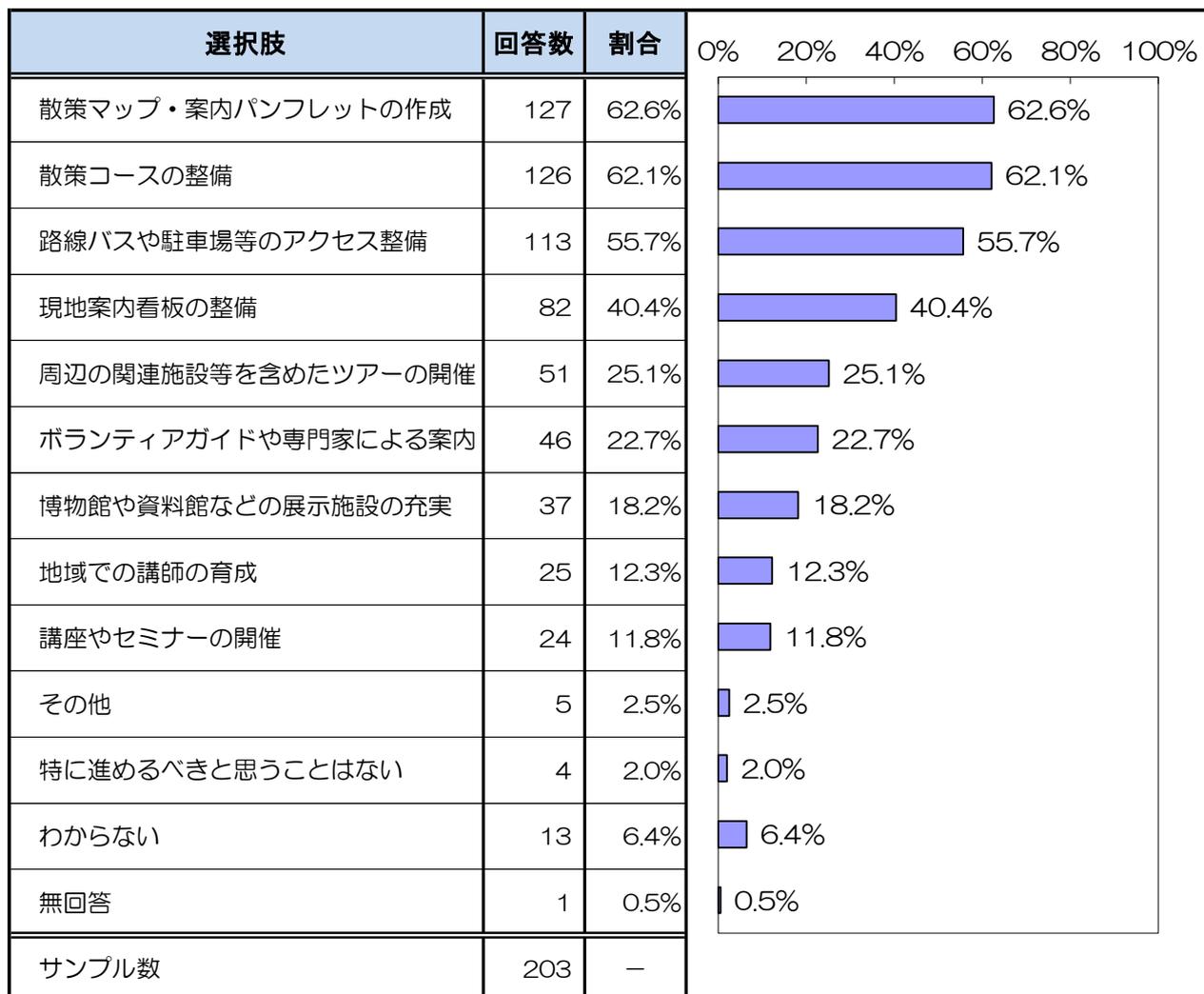


◆その他の回答（原文まま）

- ・ イベントと同時に農産物等販売等もよいのではないのでしょうか。
- ・ 折あれば「日本遺産に関する講演会・シンポジウム」を、テレビで複数回放送してください。見逃したかもしれません。
- ・ カフェや食べ物などのイベントとともに、ツアーやら写真の展示会が開催されれば、その場に行き、そこで知る機会になると思う。
- ・ 各種イベントに参加する時間がありません。
- ・ テレビ、新聞インターネットを使ったPR
- ・ どんかごなどのテレビで取り上げる。
- ・ パネル展示等はたまたま行った場所にあれば読むこともありますが、わざわざ行きたい気持ちになれない。薩摩の武士であれば、小説やまんが等いろいろな作品に登場していると思うので、そういった媒体とのコラボの方が興味を持たれやすいのではないのでしょうか。
- ・ フェスティバルを行う。食事、体験、音楽レキシが同じ場所で開催される。

問 23 鹿児島市の日本遺産を活用していくためには、どのようなことを進めればよいと思いますか。(複数回答)

「散策マップ・案内パンフレットの作成」が 62.6%と最も高く、次いで、「散策コースの整備」の 62.1%、「路線バスや駐車場等のアクセス整備」の 55.7%の順となっています。

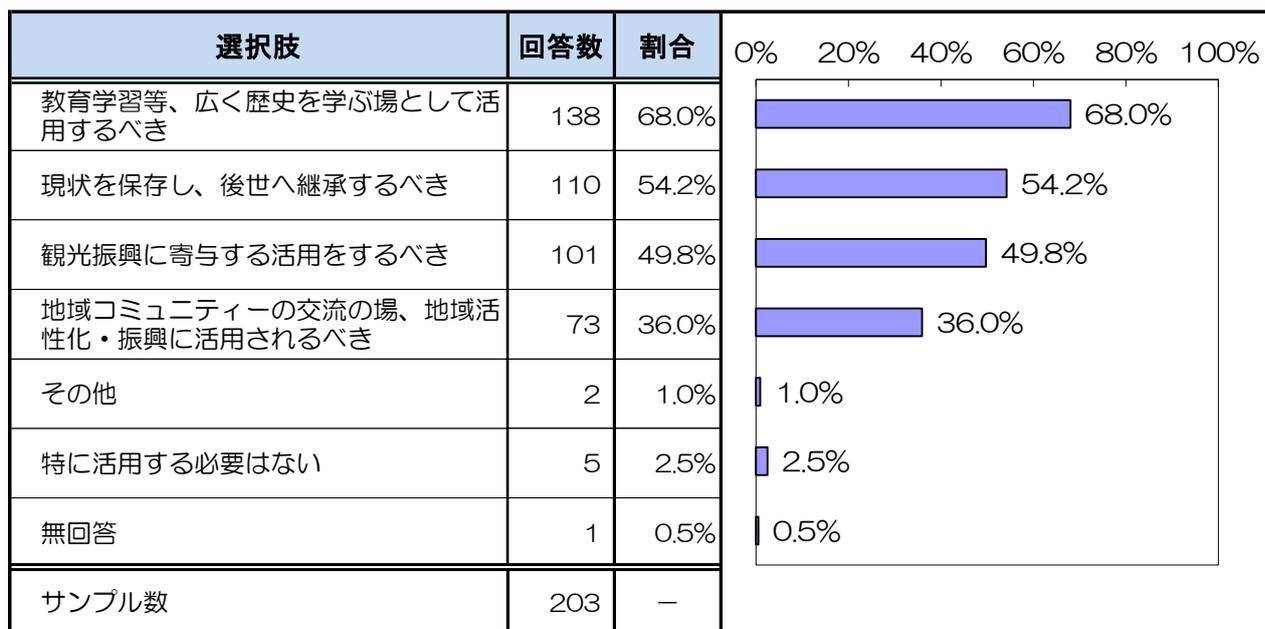


◆その他の回答 (原文まま)

- ・鹿児島市の日本遺産の宣伝。私は鹿児島市に移住して間もなく3年半になるが、鹿児島市内の歴史的建造物や日本遺産は殆ど知らない。休日に外出となると、仕事疲れで二の足を踏んでしまう上に、まだ鹿児島市の事がよく分からないため、結局その日の外出は先送りになるのだ。そのため、まずは私のような鹿児島市をよく知らない人間をターゲットにし、TV や YouTube、Twitter で鹿児島市の日本遺産の宣伝に力を入れるべきだ。もしも宣伝の中で気になる目的地が見つければ、きっと外に出てその場所へ行くに違いないからだ。
- ・日本遺産の意味がわからない。
- ・パンフレットでなくホームページやインスタでの発信。宿泊、美味しい食事やカフェと結びつける。
- ・季節の花で人を集める。
- ・江の島鎌倉みたいになったらいいな。

問 24 鹿児島市の日本遺産を今後どのように活用すべきだと思いますか。  
(複数回答)

「教育学習等、広く歴史を学ぶ場として活用すべき」が68.0%と最も高く、次いで、「現状を保存し、後世へ継承するべき」の54.2%、「観光振興に寄与する活用をするべき」の49.8%の順となっています。



◆その他の回答 (原文まま)

- ・学校教育の中に組み入れたり
- ・気持ちがあっても色んな広場などなど今まで活用、継承しても整備が長続き、定期的にされていない為、難しいのでわ？市町村、合併してから環境整備が行き届き不足を感じます。

## IV まちかどコメンテーターアンケートについて

### 1. 調査の目的

まちかどコメンテーターのアンケート調査は、多くの市民の意見やニーズを把握し、市政運営の参考とするために実施しており、回答率を上げることで、より効果的なまちかどコメンテーター事業とするため、アンケートの回数や、回答期間等のご意見をいただくため、アンケートを実施しました。

### 2. 調査結果を受けて担当課（市民協働課）からのコメント

「1年間のアンケート回数について」の設問において、「今年度と同様、6回がよいと思う（1回あたり2テーマ程度）」が69.0%、「1回あたりのテーマ数が増えてもよいので、回数を減らしたほうがよいと思う」が6.4%、「上記の1，2のどちらでもよいと思う」が24.1%となっていました。

「1テーマあたりの設問数」の設問において、「設問数をもう少し増やしても問題はないと思う」が27.6%、「設問数は増やさず、今の設問数を維持したほうがよいと思う」が56.7%、「設問数を減らしたほうがよいと思う」が15.3%となっていました。

また、「アンケートの回答期間について」の設問においては、「回答期間をもう少し短くしても問題はないと思う」が31.5%、「回答期間は短くせず、今の回答期間を維持したほうがよいと思う」が64.5%、「回答期間を長くしたほうがよいと思う」が3.4%となっていました。

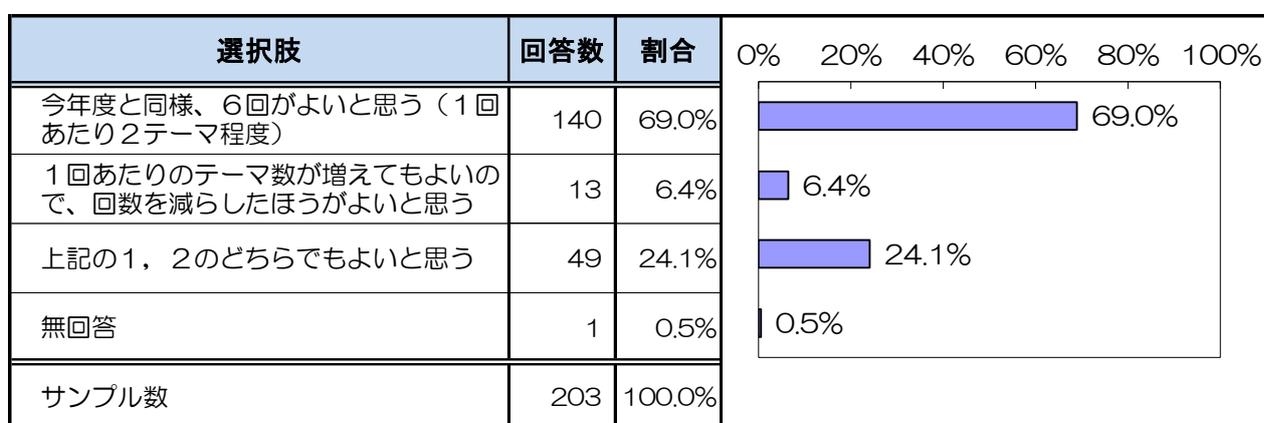
このほか、自由意見では、「写真など文章だけでなく、イメージしやすい方がいいと思う。」「設問の文章を短く簡潔にする。」「アンケートの結果が反映したものがあれば後日でもいいので教えてほしい。」などのご意見をいただきました。

今回いただいたご回答から、アンケートの回数、設問数、回答期間については、概ね適切であることが分かる一方で、アンケートの内容、表現や、アンケート結果の反映状況の公開など、改善すべき点が見えてきたため、より効果的なまちかどコメンテーター事業を実施するにあたり、いただいたご意見を参考に改善を検討してまいりたいと思います。

### 3. 調査結果

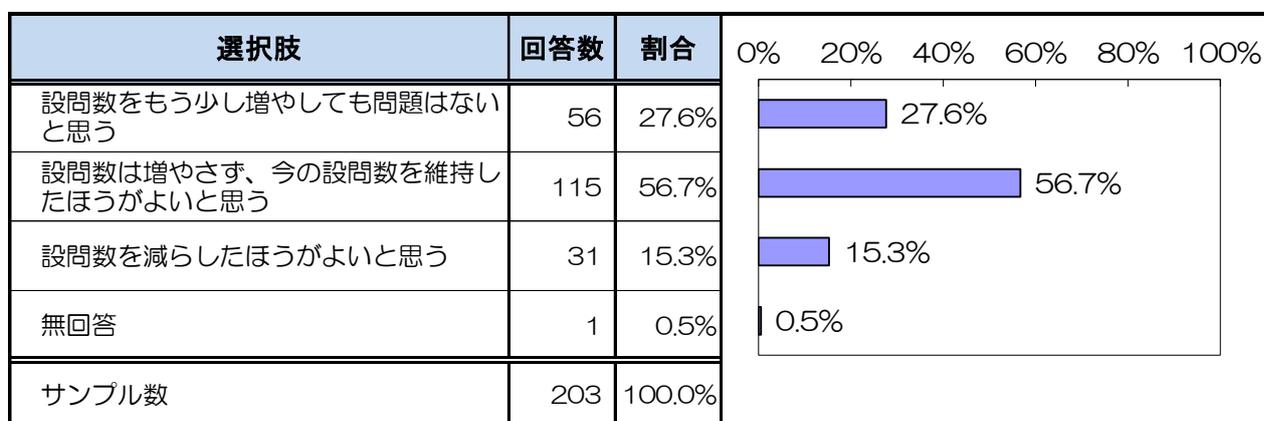
問 25 今年度、13 のテーマについて、6 回のアンケートを実施いたしました。来年度も同様のテーマ数でアンケートを行いたいと考えていますが、あなたは1年間のアンケート回数について、どのように思いますか。  
(単一回答)

「今年度と同様、6回がよいと思う（1回あたり2テーマ程度）」が 69.0%、「1回あたりのテーマ数が増えてもよいので、回数を減らしたほうがよいと思う」が 6.4%、「上記の1，2のどちらでもよいと思う」が 24.1%となっています。



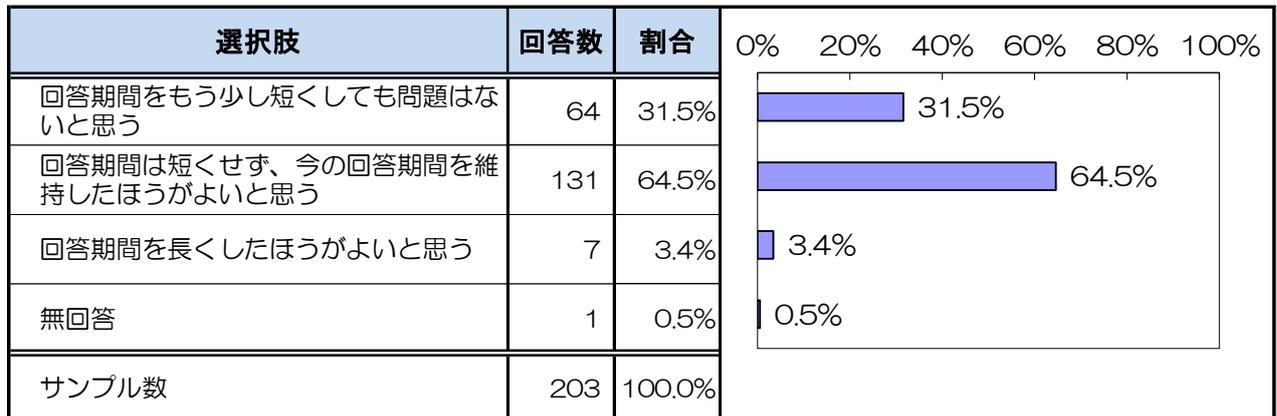
問 26 1テーマあたりの設問数（R3年度平均：12問）について、どれくらいが適当であると思いますか。(単一回答)

「設問数をもう少し増やしても問題はないと思う」が 27.6%、「設問数は増やさず、今の設問数を維持したほうがよいと思う」が 56.7%、「設問数を減らしたほうがよいと思う」が 15.3%となっています。



問 27 アンケートの回答期間（R3年度：約3週間）について、どれくらいが適当であると思いますか。（単一回答）

「回答期間をもう少し短くしても問題はないと思う」が 31.5%、「回答期間は短くせず、今の回答期間を維持したほうがよいと思う」が 64.5%、「回答期間を長くしたほうがよいと思う」が 3.4%となっています。



問 28 まちかどコメンテーターアンケート全般について改善してほしい点などがあれば、ご自由にお書きください。

◆回答一覧（原文まま、一部重複有）

・アンケート設問設計等への要望について

回答内容	性別	年代	地域
（回答率を上げるため）無回答者もいると思うので、番号付与して返答率を確認してもいいのでは？	男	70歳以上	谷山
アンケートの質問の前の堅苦しい説明は、分かりやすくしてほしい。 例)農林水産業のくだり…。農林水産物には、ブリ、カンパチなどの養殖や、小松菜や桜島小みかんなどがありますがのような…。アンケートは、自分にとっても色々勉強になり、一生懸命回答しました。アンケート結果を活用して、市民のために住み良い街になるよう、頑張ってください。ありがとうございました。	女	50歳代	中央
アンケートの内容の中で自分が答えやすいものと、全く関心がないもので答えにくいものなどがいろいろあった。また、このテーマなら主人の方が関心があり意見があるものなどがあった。鹿児島市のホームページからアンケートにアクセスできたり、もっと幅広い人からの意見が重要なのではないかと思う。まちかどコメンテーターになろうとする人はよりよい町にしたいという思いがあってそれを意見に反映できていると思うが、若い世代などの意見を取り込んで町づくりをみんなで考えていけばよりよいものになると思う。	女	40歳代	中央
年代別に人数を増やすのもいいと思います。コメンテーターの期間も二年間ぐらいはいいと思います。いい勉強になりました。	男	60歳代	谷山
前もってテーマを知りたい。アンケートの実施時期もある程度めやすをたてたい。	女	50歳代	桜島
もう少しイラストや写真、カラー等に工夫してほしい。	男	40歳代	吉野
もう少し説明文が短いと回答しやすいと思う。	男	60歳代	中央
今回まちかどコメンテーターアンケートにかかわることができ、知識等も増えたと思います。1回だけ、入院したためアンケートを回答できなかった。住まいの地域の選択を細かにしてほしい。その他として、住んでいる個所を記入するとか。川上町、下田町等が吉野地区に含まれるのは前から納得できない、吉野町は区画整理事業が進められて、住んでいる環境が違いすぎると思います。	男	50歳代	吉野
私の勉強不足で具体的に何を指しているのかははっきり分からない単語があり、多分そうだろうと仮定して回答する事が多かったです。今回で言えば『農林水産物またその加工品』はおいどん市場とか道の駅で売ってる野菜、肉、魚などの食品の事で多分あっているのだろうかと思いつながら回答しました。ですので質問する言葉が具体的に何が含まれているのか提示してもらえると想像しやすくなり回答しやすいかなと思いました。アンケートの集計等お疲れ様です。今期の全6回、回答してみたい良い経験になりました。ありがとうございました。	男	30歳代	中央
質問の趣旨がよくわからないものがあつた。言葉は良くないかもしれないが、『とりあえずアンケートしました』みたいな態度が透けて見えることがあつた。アンケートの回数や質問数よりもアンケートの質を上げてほしい。	女	50歳代	中央
質問に対して選ぶ方式でやり易かつた。色々な質問に対して知らないことや体験したことのないこともあり難しい時があつた。	女	60歳代	吉野
写真など文章だけでなく、イメージしやすい方がいいと思う。	女	30歳代	喜入
写真や絵など取り入れてみたらどうですか	女	50歳代	郡山
写真等ついていると知らないことも想像しやすいと思います。	女	30歳代	中央

回答内容	性別	年代	地域
設問の文章を短く簡潔にする。	男	40歳代	中央
知らないことや、難しい設問もあり、判断に迷った。さらにわかりやすい言葉を使ってほしい。	男	29歳以下	中央
地域密着型であれば答えやすいと思う。	女	30歳代	喜入
特に感じなかったが見やすくイラストや絵文字等使うのもいいと思う。	女	29歳以下	谷山
内容が全く興味もなく分からないことは全然答えられないので少し逃げ道を作って欲しいです。	男	30歳代	吉野
年齢層によっては答えられない問いが多い。昔と今では呼び名が違っている。	男	70歳以上	中央
文章が短い方が答える気になる。	女	29歳以下	谷山
例えば、農林水産業が営まれている自然豊かな地域などと言われてもわからない。やや難しい設問が多く、どのように答えていいかわかりにくい。地域などで「そういうのもあるだ」程度の知識しかないのに設問の内容が入りにくい。	男	40歳代	吉田

#### ・ ネット回答への要望について

回答内容	性別	年代	地域
ある設問で「分からない」や「〇〇ではない」といった選択肢を選んだ場合、次の設問で1つ前の設問で自分が選んだ選択肢以外選択肢への具体的な理由を訊かれた不具合があったので、選んだ選択肢にそぐわぬ設問が出ないように正しく修正すべきだ。	男	30歳代	中央
アンケートが届いていることの通知が複数届くようにしてほしい。例えばショートメールメッセージとか！	男	60歳代	吉野
しばしば同じメールが2通届くことがあったので修正してほしいと思います。	男	29歳以下	中央
とても回答しやすいので、このままでいい。メールの案内には【重要】とタイトルにつけてほしい。気づかない場合があった。	男	30歳代	中央
なかなか気づかず、気づいたときは締切られてた。	男	50歳代	伊敷
メールが迷惑メールフォルダに入って気づかない。	男	29歳以下	伊敷
メールは現代の人はなかなか使用しないので LINE などの若者が使う物で有ればもっと投票など利用して情報を集めやすいと思う。メールを確認する機会が少なくなり見逃す事がある。	男	29歳以下	谷山
一時保存が一番下にあり不便。テーマ毎に保存や回答できると嬉しい。結構時間がかかるのでタイムアウトしてることが何度かあり悲しかった。認知度などのアンケートなら簡単な設問だけにして、サンプル数を増やしてもいいと思う(2~3分で終わるぐらい?)。	男	29歳以下	中央
回答したかしてないか確認できたらいいかと思いました。	男	30歳代	喜入
回答しやすく、アンケートを毎回メールにて通知されるため、不満を抱いた事がないです。初めて知ったことも多くて、タメになりました。	女	29歳以下	中央
回答を忘れてしまうことがあるので、今までより頻繁に回答のアナウンスのメールがあるとありがたいです。	女	29歳以下	吉野
回答済みが分かると良い。	男	50歳代	喜入
最初は紙でも送られてきていたのですが、ここ何回かはメールのみでした。メールのみだと回答するのを忘れてしまうので、紙でもお知らせがほしいなと思いました。	女	30歳代	伊敷
鹿児島市在住でも、知らないイベントや制度もあるので、そういうところのサイトに飛べるようにしてあると、簡単に確認できるので、いいかなと思います。	女	40歳代	谷山
写真を選ぶ。設問数を少なく。	男	50歳代	中央

回答内容	性別	年代	地域
私の出身は他県の為、アンケートの内容によっては、ある程度の知識がないと答えられないのもあり、回答に苦労した事もありました。またアンケートの途中で一時保存ができるボタンがあると便利だと思いました。一番下にあるのを知らずに長文が全て消えてしまった事がありました。これからは鹿児島県の歴史や文化が継承されより良い街づくりができるように協力していきたいです。	女	50 歳代	吉野
設問の部分が文字だけでなく、写真や動画を交えていると理解しやすいと思います。	男	60 歳代	吉野
選択する項目がないものの、必須の為無理やり選択しなければいけないなど、やや設問が不親切なことがあります。	男	50 歳代	谷山
文字だけではわからなくても図や写真があればわかる選択肢もあると思います。例えば今回の問 21（ネット回答では問 38）とか。これまでのアンケートに答えることで、普段いかにそのテーマに、または自分の住む鹿児島市に無関心だったのか反省しました。より良い街作りのためにもっと自分の住む地域に意識を向けなければと思いました。これからもこのようなアンケートを続けることでいろんな意見を吸い上げていただきたいです。ありがとうございました。	女	50 歳代	吉野

#### ・アンケートのテーマについて

回答内容	性別	年代	地域
6回の内に何回かは、あらかじめテーマを設けて、気になることや普段感じていることについて選択肢ではなく、自由意見ができればいいと思います。例えば、街づくりについて、市役所などの手続きについて、福祉や病院について、道路について困っていること等、なんでも疑問や感想などを記入して全部とまではいかななくても、回答できる範囲内で市民のひろばで回答を掲載してもらうなど。	女	50 歳代	谷山
アンケートの内容がすこし分かりづらいと感じることが度々あった。内容についてももう少し簡潔にできればいいのではと思う。	女	30 歳代	中央
アンケートの内容を少なくして、アンケート回答数を多くして実現可能な内容を取り入れたほうが良いのではないかと思います。	女	70 歳以上	伊敷
市民が主役の市政を考えると、今後の主要事業に活かされるアンケートをお願いしたい。	男	70 歳以上	伊敷
その時々での市民の意識調査でもあると思いますが、次回のテーマ位告知して頂きたくもありました。全く意識せずいた事を改めて知る為に時間のかかる場合がありました。	女	70 歳以上	中央
もっと市内に関するアンケートや若い人でも答えられやすいアンケートを増やすともっといいと思います。	男	29 歳以下	伊敷
もう少し生活に身近なテーマだと答えやすいかと思っています。	男	30 歳代	中央
一回ぐらいは決まったテーマについてではなく、鹿児島市に住んでいて思うこと、困っていること、望んでいることを書く機会があればいいなと思いました。	女	40 歳代	伊敷
回数が増えても、1回1テーマで回答できた方が答えやすかった。	女	30 歳代	喜入
回数は多くても良いが、テーマは1つずつが回答も楽に感じる。2テーマも有ると、1テーマ終わった時点で飽きる。	女	40 歳代	谷山
教育に関する事や子育て支援に関する事など、更に幅広く取り上げてほしい。	男	70 歳以上	谷山
質問が多いと思うことがよくあった。回数が増えても良いので、テーマは一つに絞って、短時間でできた方が良い。	女	29 歳以下	中央
小生は都度回答していますが、質問内容のレベルが低く、更に改善の余地ありと感じます。頑張ってください。	男	50 歳代	松元
わからないテーマだと答えようがない。	男	60 歳代	中央

・自由回答について

回答内容	性別	年代	地域
アンケートを書ける所をもう少し増やしてもいいと思います。	男	60歳代	谷山
コメンテーターなのだから、もっと本人に書かせるような形式がよいのではないのでしょうか。	男	70歳以上	中央
なるべく自由回答を減らして選択するもので答えやすいと思います。	男	60歳代	吉野
意見を入力するフォームを極力自主性にして、基本は選択肢のみにした方が短時間で解答しやすいのでいいと思います。	女	29歳以下	中央
市への要望等を自由に書けたら良い。	女	50歳代	伊敷
自由回答欄の答え方が分からなく、「特になし」と書いてしまうことが多かったので、回答例があれば何か書けたのではないかと思う。	女	29歳以下	伊敷
自由記載はなかなかハードルが高いような気がする一方で、意見を言いたい人（関心のあるテーマの回）には、思いの丈を吐露する機会なのかもしれません。選択肢が示されているものは回答しやすい反面、自分の意図するものがないときには、「その他」を選ぶと何か書かないといけなそうと思って、結果的には、自分の考えには合致しないものの中からできるだけ遠くないものを選択するという回答になっているような気がします。	男	60歳代	吉野
選択アンケートだととても手軽に答えやすくてよい	女	30歳代	谷山
選択肢のみであれば家事の合間、移動時間などに答えやすい。	女	30歳代	喜入
難しい設問が多い印象。フリー入力面倒なので極力選択式にしてほしい。	男	30歳代	谷山

・アンケート結果が今後の市政にどのように反映されるかについて

回答内容	性別	年代	地域
アンケートがどのように生かされてるか？わかりづらいですね。	男	50歳代	中央
アンケート結果が今後どのように活用されていくのか経過がわかれば、と思います。	男	40歳代	吉野
アンケートに対する回答、市行政の今後の対応等、結果が分かればアンケートに回答しようと思いますが。具体的な反映結果が見えないような気がします…。例えば、アンケートから新規事業等開始するとかあれば良いのではないかと。	男	60歳代	中央
アンケートについては特に無いが、それぞれの課題について、検討の結果どういった対応をしたのか、簡潔に教えて欲しい。	男	60歳代	中央
アンケート結果を受け、何をどう対策・実行されるのかが気になります。	男	50歳代	郡山
アンケートの結果が反映したものがあれば後日でもいいので教えてほしい。答える側もその方がやる気が起こると思う。現在はやりっぱなし感が否めない。	女	40歳代	中央
お世話になりました。回答に対して皆様の意見に対してどのくらいの準備期間、改善期間、もう既に実施、対策、行動された等市民ひろばで分かるのでしょうか？	女	40歳代	中央
このアンケートが、どのように活かされるのか。実感できる方向性を知りたい。	女	50歳代	桜島
市政に導入検討出来るか否かさせて置き、取組について市長から“声”としての発信で県民へ（市民へ）周知が可能と察する。	男	60歳代	伊敷
まちかどコメンテーターを通して色々な発見と見解を知ること出来る事業推進の参考と有るが、どのようなアンケートが役立つか？他の結果も知りたい。前年度に取り入れたアンケートの内容が分かればより答えやすいと思います。	—	—	—
回答が反映した事項を教えて欲しい。	男	40歳代	中央

・アンケートの設問や選択肢の数について

回答内容	性別	年代	地域
1テーマ10問程度にして内容を充実したら良いと思います。	男	60歳代	中央
回答数が想像より多かった	女	40歳代	松元
回答数を増やしてもいいが、1回の項目は減らして、年間の回数を増やした方が、答えやすいと思う。(意外と考えて回答するので、時間がかかるから)	女	40歳代	吉野
時にアンケートの選択肢や選択数に疑問を感じることがあります。選択肢には相反する内容のものもありますので、あまり多く選択されると、焦点がぼけてしまうのではないのでしょうか？	男	60歳代	中央
質問数が多すぎる。	女	40歳代	中央
設問試験が多いと感じた。	女	50歳代	吉野
設問が多く回答に挙げられていることが知らないことが多かった。	女	29歳以下	中央
選択肢の数が、色々あるので、ある程度、統一しても良いかと思いました。	男	40歳代	松元

・特典について

回答内容	性別	年代	地域
割引率の少ない割引パスポートは知らない。中途半端で、結局、使い切れない。施設を減らして、半額にするとか、どこでも1箇所無料で行けるなど…検討してほしい。	女	50歳代	中央
いろんなアンケートに回答で特典制度等あれば嬉しいです。	男	40歳代	中央
割引パスポートの範囲が限られており、コロナ禍の日常生活において全く利用できませんでした。	男	50歳代	松元

・アンケート結果の報告について

回答内容	性別	年代	地域
アンケート結果が簡単に見れるようにしてほしい。すでにHP等で見れるのかもしれませんが、前回の調査結果と今回のアンケートを一緒に送ってもらうとか。	男	60歳代	中央
アンケート結果を市のHPだけでなく、テレビやYouTube等で幅広く市民に伝えて欲しい。アンケート参加者以外の意見も聞けるように。	女	60歳代	中央

・感想

回答内容	性別	年代	地域
1回目の方法にはとまどいましたが、改善されて良かったです。この方法で行う事は提出もしやすいと思います。	女	70歳以上	吉田
アンケートに参加することによって、これまで曖昧だったことなども再度見直してみたり、調べ直してみたりと、自身の意識を高めることにつながることが出来た。アンケート結果を細かく集約して還元していただき、多くの方々の考えが伺えた。自分の考えや行動の浅さや不十分さに気づき、教えられたこともあった。アンケートに参加させていただいたこと、感謝します。	男	70歳以上	谷山
アンケートの内容は良かったと思います。今後もこのまま続けて行っていいと思います。	男	29歳以下	喜入
アンケートを通して鹿児島に住んでいても知らないことも多く、色々学ばせてもらいました。街を歩いていた時に、あっ！これ！と思うことも多々…。楽しかったです。	女	29歳以下	吉野

回答内容	性別	年代	地域
アンケート内容は、このままで良いと思います。今回、まちかどコメントーターをさせていただきましたが、私自身知らないことが多く、とても勉強になりました。ありがとうございました。	女	50歳代	伊敷
今のままで良いのでは！	男	70歳以上	喜入
外出制限がかかり、それほど県内も動けず難しかった。	女	40歳代	松元
これをする事でさまざまな情報を知る事が出来た。	男	30歳代	中央
チェック項目があって答えやすかった。とくにこのままで良いと思う。	女	40歳代	桜島
テーマ、設問数、回答期限など、私は回答しやすかったと感じています。参加して良かったです。	女	40歳代	中央
特にはありません。現在のようにいいかと思います。	女	50歳代	谷山
初めてでしたので特にありませんが、鹿児島市の状況や取組などたくさん勉強させて頂きました。街中を歩いていると、物の見方が変わってきたように感じます。ありがとうございました。市施設の割引パスポートありがとうございました。自身の敬老割引の方が安く利用出来ました。	女	70歳以上	谷山
楽しかったです。	女	40歳代	伊敷
現状で良いと思う。	女	50歳代	中央
今のままで、大丈夫です！	女	30歳代	喜入
今のままで良いと思います。	男	60歳代	中央
今のままのスタイルで良い。選択式と記述式が適当なバランスで良いと思う。	男	60歳代	中央
今まであまり関心や興味が無かったことも、アンケートを通して知るきっかけになったり、参加してみたいなど思うことがあった。	女	40歳代	中央
今までと同じようなアンケートが答えやすくて良いと思います。	女	29歳以下	郡山
今回このまちかどコメントーターをさせていただいて、改めて、自分の生まれ育った鹿児島のことをじっくり考える時間が出来てとても嬉しく思います。	男	50歳代	松元
今年度、初めてまちかどコメントーターアンケートに参加しました。普段あまり気にしていなかった事にも少し目が行くようになったり、思っていることを伝えることが出来てよかったです。	女	40歳代	喜入
私も知らないことを学んだり、とても有意義なアンケートに参加しました。もっとすみ良い鹿児島になることを期待します。	男	40歳代	伊敷
歯の本数は数えるのが面倒でした。	女	30歳代	吉田
自分があまり知らない事についてのアンケートが多かった。	女	30歳代	中央
鹿児島市の今を知ることができ楽しい1年でした。ありがとうございました。	女	50歳代	谷山
鹿児島市の事を知ることができてよかった。	男	60歳代	中央
鹿児島市の新しい発見等が出来てとても楽しかったです。ありがとうございました。	女	29歳以下	中央
初めて参加させていただきこれと言った改善点はないです。継続していくと色々改善点が出てくるのかなとは思いますが・・・	男	40歳代	伊敷
少数意見が多数いかされるようなアンケートになって欲しい。	男	40歳代	谷山
素晴らしい取り組みだと思います。	男	30歳代	桜島
知らないことが多かったです。	女	50歳代	伊敷
知らない分野にはなかなか回答が難しかったが、これも現状なのだと自分自身の収穫にもなった。知らなかった事を今後、知ろうとする機会になると思う。	女	50歳代	中央
地域が発展できるように生かせるアンケートにしていたたければ、良い。	男	60歳代	谷山
特に改善点はないと思う。	女	30歳代	伊敷
特にありません。1年間、鹿児島コメントーターとして関わることができ嬉しく思いました。	男	29歳以下	中央
特にありません。オンラインで簡単に回答できるのが良い。	男	30歳代	中央

回答内容	性別	年代	地域
特にありません。知らないことに対してのアンケートもあり、少し興味がわきました。	女	50歳代	谷山
特にないです。今のままで分かりやすいと思います。	女	29歳以下	谷山
特にないですが…蔓延防止対策とかで、せっかく頂いた各施設にどこにも行けなかったのが、残念です。	女	50歳代	谷山
特に問題点は感じない答えやすいアンケートでした。	男	40歳代	伊敷
普段あまり考えないようなことを考え、とても勉強になりました。回答するものも身近なことが多く、答えやすかったです。鹿児島市がより暮らしやすく魅力的な街であってほしいと思います。一年間ありがとうございました。	女	50歳代	中央
勉強不足もあり分からない事が多かった。でもこのアンケートを答える為に調べる機会がもてた。	女	30歳代	谷山
余り興味がわかないしあまり意味があるように思えない。もっと効果のある方策を考えた方がいいのでは。	男	70歳以上	吉野

・その他

回答内容	性別	年代	地域
コロナ禍にあるのにウクライナ。50年位前に兄たちが話題にしていた事が悉く現実に起きている。あちこちに間隔を働かせて行く必要があるのでしょか。自由に物が言える社会であって欲しいです。一つ位お役に立ったなら嬉しいです。	女	70歳以上	中央
観光と産業	男	70歳以上	谷山
知らない事が多いでした。それらを知る為にはいい機会を頂けたと思います。今の時代私達の年代でも SNS からの情報を元にしてるので、情報源を SNS にしていくと若い人が興味を持つのでは無いでしょうか？	女	50歳代	吉田
生活に密着型の車が社会と「道路、その他の施設についての改善、運転をする者としての安全教育についても考えてよいのでは？市内の道路は表通りは片側一車線であるが、裏通りや、生活道では（一車線道で多いと感じている。）、交差するにも不便な事が多い、坂道でも平坦道でも思いやりの心が少なく感じている。雪国では登りの車は暗黙の心が下りの車が止まって登りの車を優先に通行するのが当たり前と思うが。	男	70歳以上	谷山
もっといろいろな課題を学びたいです。なお、「麓」への意見ですけれど、かつて市外の麓地区に暮らしたり近くに勤務した経験から、麓地区は地元住民が静かに暮らす雰囲気を壊してはいけないと思います。わざわざ観光誘致する必要は無く、郷土教育の場としての説明看板程度の設備にとどめ、駐車場の造成など、結果として周囲の雰囲気を壊し、その結果使われなく可能性の高い投資は控えるべきだと思います。	男	60歳代	中央
とくにありません	女	40歳代	中央
特にありません	女	40歳代	伊敷
とくになし	女	50歳代	伊敷
とくになし	男	30歳代	伊敷
特になし	男	60歳代	中央
とくになし。	女	30歳代	中央
ない	女	29歳以下	吉野
ないです	女	29歳以下	伊敷
特に、ありません	男	40歳代	谷山
特にありません	女	30歳代	伊敷
特にありません	女	30歳代	谷山
特にありません	女	29歳以下	喜入
特にありません	男	40歳代	中央

回答内容	性別	年代	地域
特にありません	女	50歳代	伊敷
特にありません	女	50歳代	松元
特にありません	男	29歳以下	中央
特にありません	女	40歳代	中央
特にありません。	男	50歳代	中央
特にありません。	女	40歳代	中央
特にありません。	男	60歳代	松元
特にございませぬ。	男	60歳代	中央
特にない	女	29歳以下	中央
特にないです	女	40歳代	谷山
特にないです	女	50歳代	伊敷
特にないです	女	50歳代	中央
特にないです。	男	50歳代	吉田
特にないです。	女	60歳代	谷山
特にないです。	男	30歳代	松元
特にないです。	女	50歳代	桜島
特になし	男	30歳代	松元
特になし	女	30歳代	中央
特になし	男	40歳代	中央
特になし	男	29歳以下	中央
特になし	男	29歳以下	伊敷
特になし	男	50歳代	吉野
特になし	女	50歳代	中央
特になし	女	29歳以下	谷山
特になし	男	30歳代	谷山
特になし	男	30歳代	伊敷
特になし。	女	30歳代	吉田
特になし。	男	40歳代	中央
特になし。	女	30歳代	吉野
特に思いつかない！	女	50歳代	喜入
特に無いです	男	50歳代	伊敷
特に無いです。	女	40歳代	中央
特に無し	男	60歳代	伊敷
特に有りませぬ。一年間、ありがとうございました。	男	60歳代	中央